

府民アンケート調査について

「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会の議論に資するための資料として、大阪への愛着や誇り、まち・人のイメージ、将来の大阪を考えるにあたり大切だと思うことなどについて、府民を対象としたアンケート調査を実施。

■ 実施概要

(1) 調査方法

インターネットアンケート（民間会社を通じて実施）

(2) 対象

- ① 大阪府民1,000人（18歳から90歳）
- ② 回答グループ（以下の区分それぞれ均衡になるよう調査）
 - ・ 幼少期から大阪に住んでいる方、18歳以降で大阪に移住してきた方
 - ・ 18歳以上30歳未満、30歳以上40歳未満、40歳以上50歳未満、60歳以上
 - ・ 大阪市、北部地域（豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町）、
東部地域（守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市）、
南部地域（堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、
高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村）

(3) 実施期間

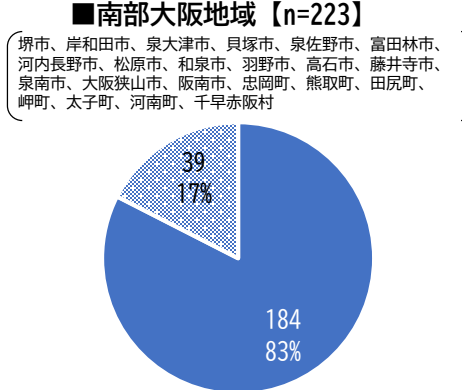
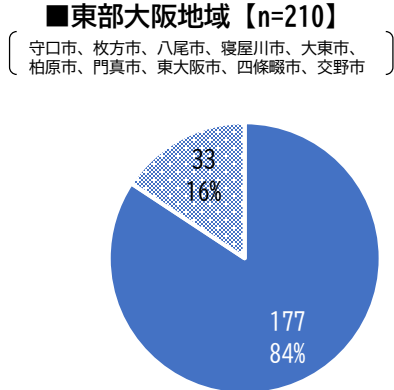
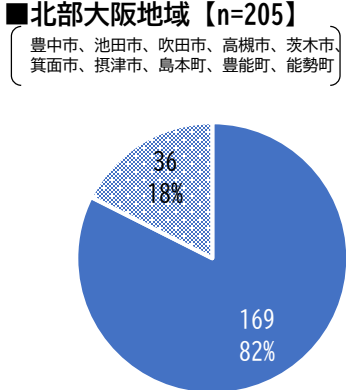
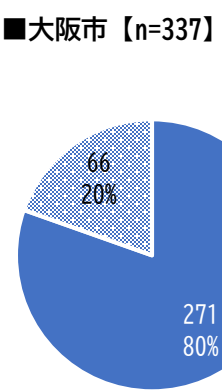
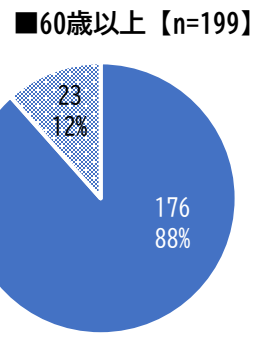
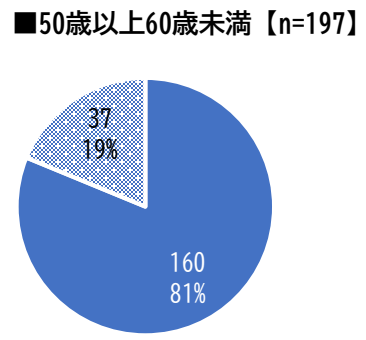
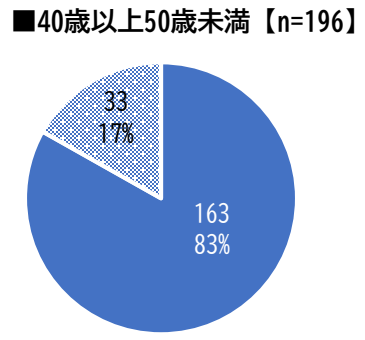
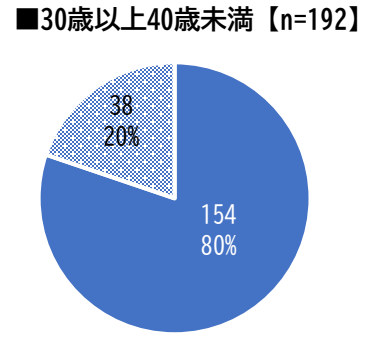
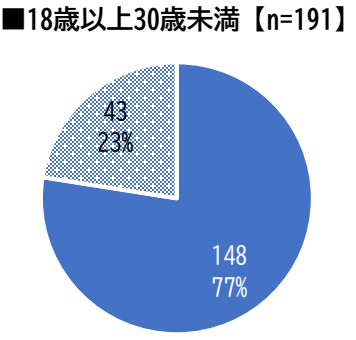
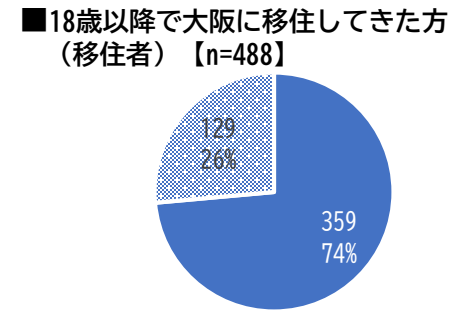
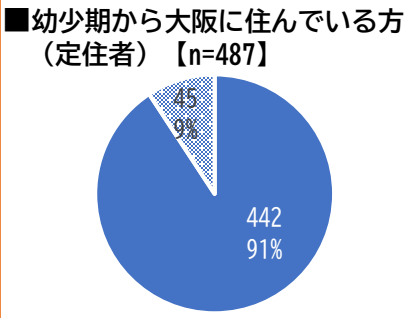
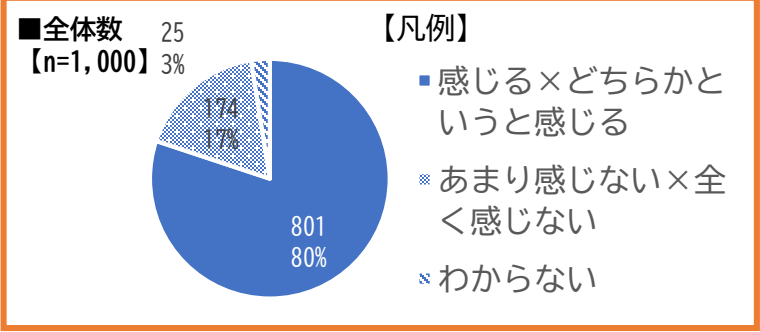
2022年7月4日(月)～11日(月)の8日間

(4) 調査事項

- ① 大阪に愛着を感じるか
- ② 大阪に誇りを感じるか
- ③ 友人・知人に薦められること
- ④ 大阪のまちのイメージ
- ⑤ 大阪の人のイメージ
- ⑥ 将来の大阪を考えるにあたって大切だと思うこと
- ⑦ 大阪が都市の発展や魅力づくりのために実施している取組みを知っているかどうか
- ⑧ 大阪が副首都となることをめざしていることを知っているかどうか

結果概要 (質問1「あなたは、大阪に愛着を感じますか。」)

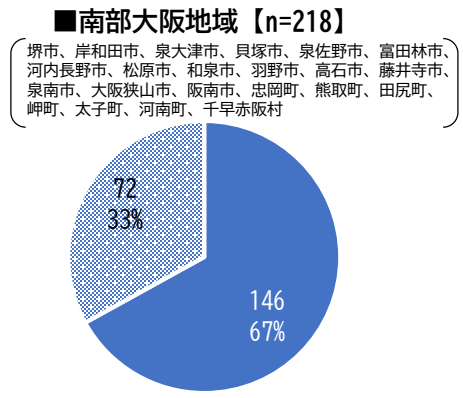
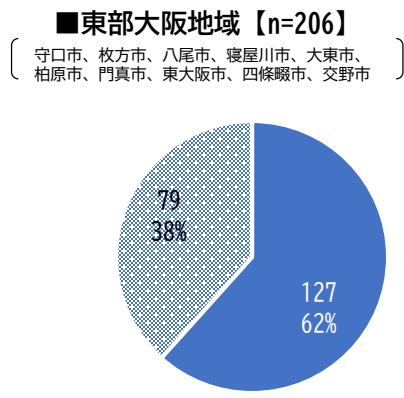
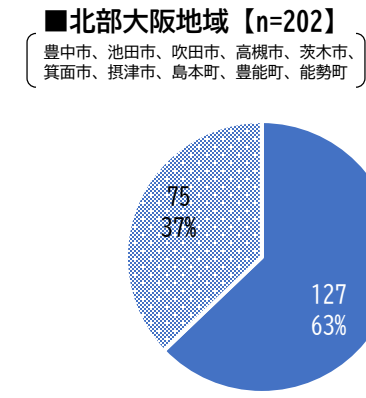
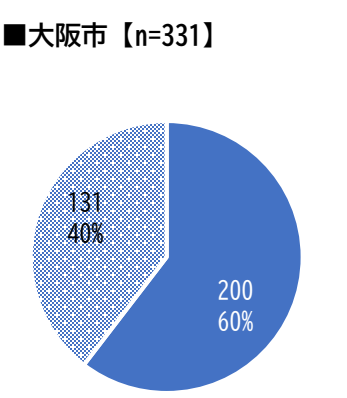
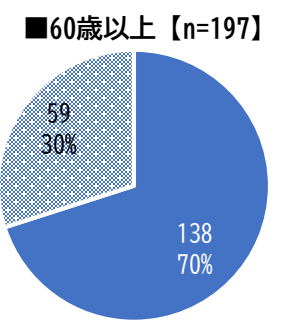
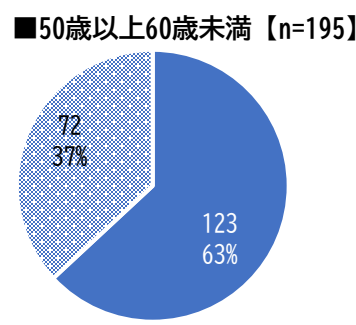
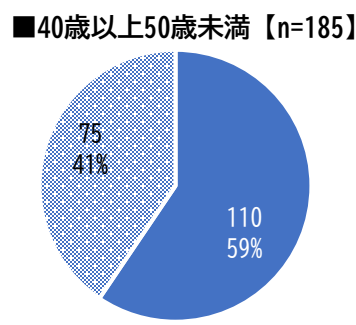
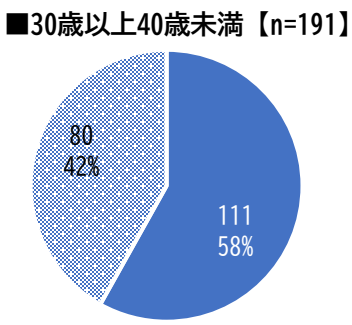
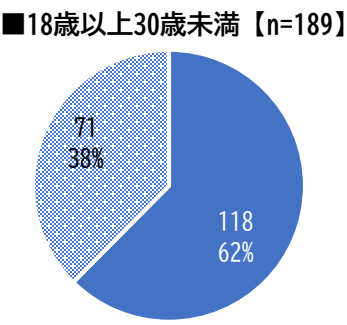
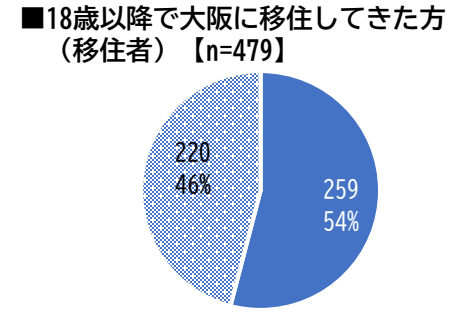
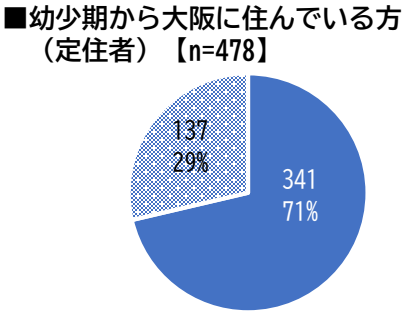
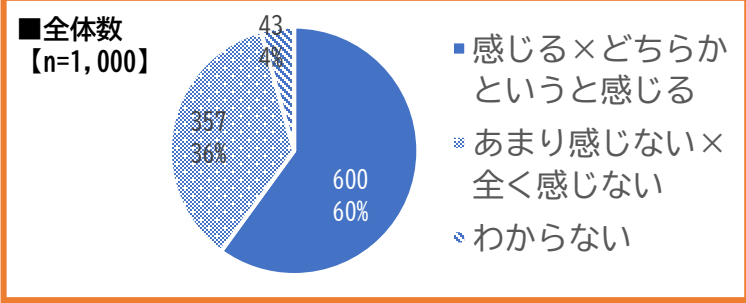
- 「感じる」又は「どちらかというと感じる」と回答した割合は、全体で約80%。大阪に愛着を感じると回答した割合が極めて高い。
- 移住者より定住者の方が、大阪に愛着を感じると回答した割合が高い。



※ 全体数の円グラフ以外は、選択肢のうち、「感じる」、「どちらかというと感じる」、「あまり感じない」、「全く感じない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。以下同様。

結果概要 (質問2「あなたは、大阪に誇りを感じますか。」)

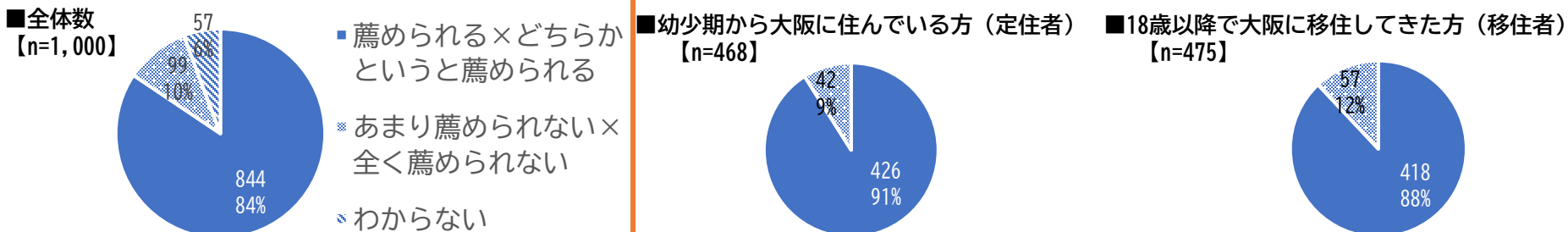
- 「感じる」又は「どちらかというと感じる」と回答した割合は、全体で約60%。
- 移住者より定住者の方が、大阪に誇りを感じると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、大阪に誇りを感じると回答した割合が高い。



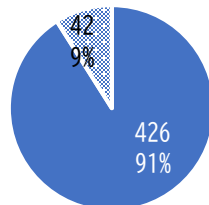
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・買い物で訪れること

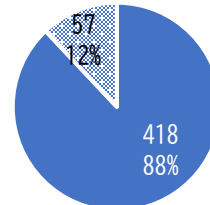
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約84%。友人・知人に薦められると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



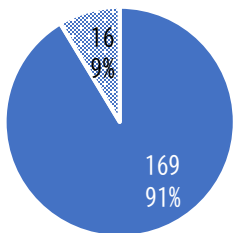
■幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) 【n=468】



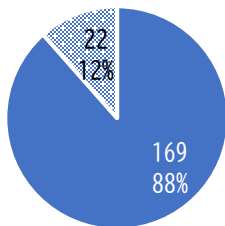
■18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) 【n=475】



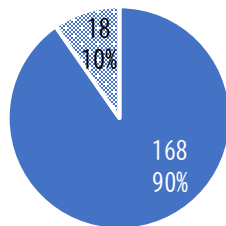
■18歳以上30歳未満 【n=185】



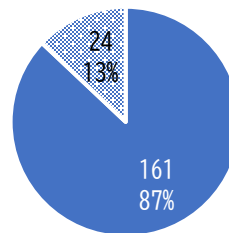
■30歳以上40歳未満 【n=191】



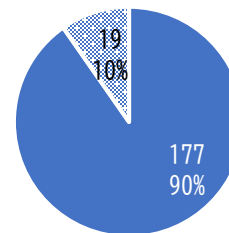
■40歳以上50歳未満 【n=186】



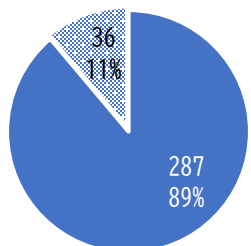
■50歳以上60歳未満 【n=185】



■60歳以上 【n=196】

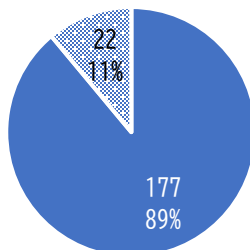


■大阪市 【n=323】



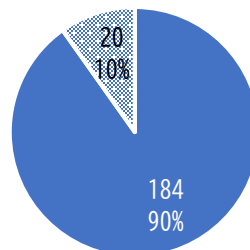
■北部大阪地域 【n=199】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



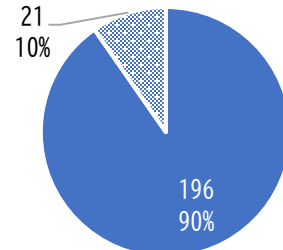
■東部大阪地域 【n=204】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■南部大阪地域 【n=217】

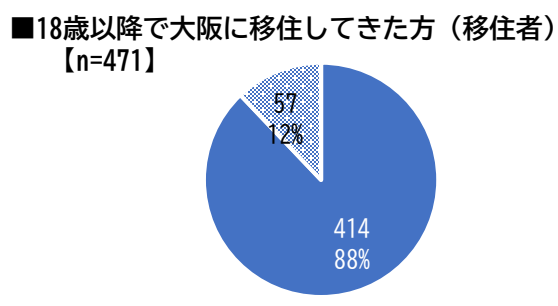
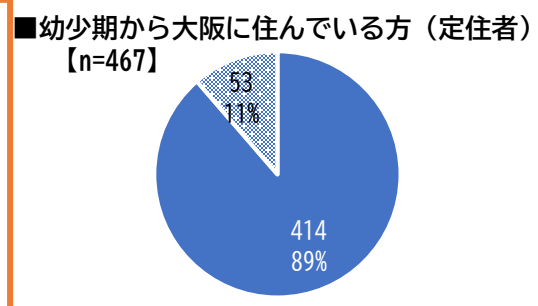
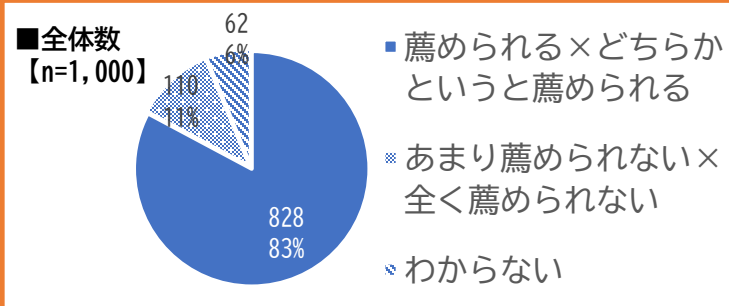
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・遊びで訪れること

- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約83%。友人・知人に薦められると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



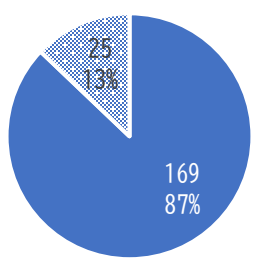
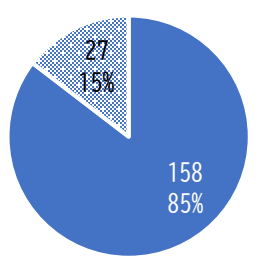
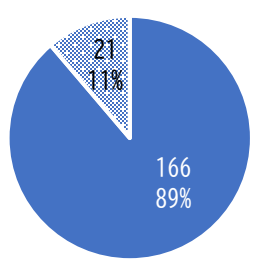
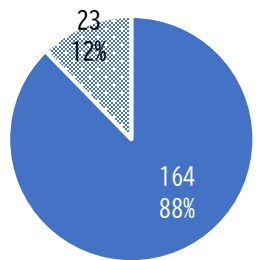
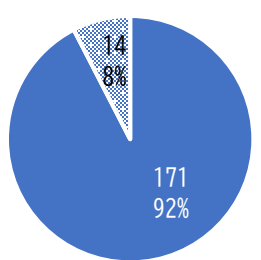
■18歳以上30歳未満 【n=185】

■30歳以上40歳未満 【n=187】

■40歳以上50歳未満 【n=187】

■50歳以上60歳未満 【n=185】

■60歳以上 【n=194】



■大阪市 【n=322】

■北部大阪地域 【n=196】

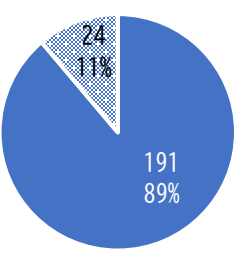
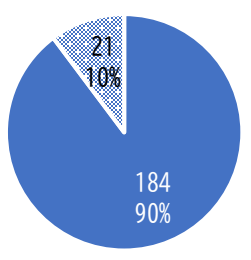
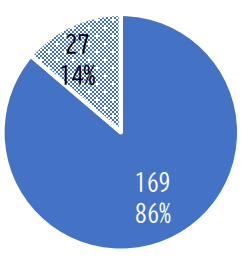
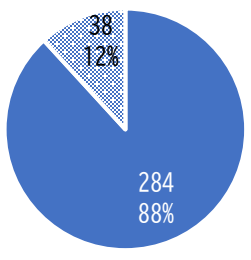
(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)

■東部大阪地域 【n=205】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)

■南部大阪地域 【n=215】

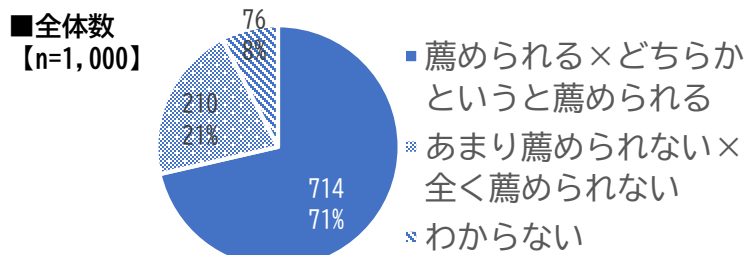
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



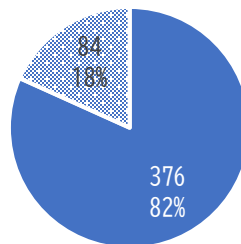
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・住むこと

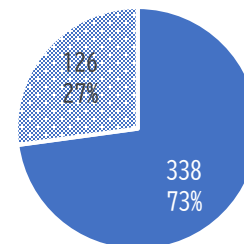
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約71%。
- 移住者より定住者の方が、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。



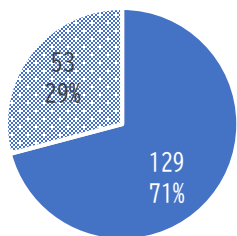
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=460】



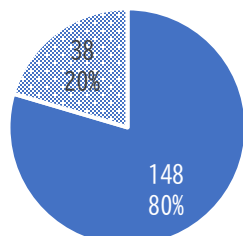
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=464】



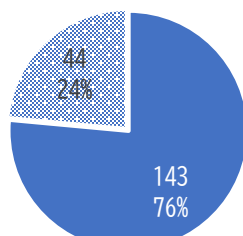
■18歳以上30歳未満【n=182】



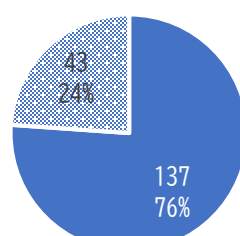
■30歳以上40歳未満【n=186】



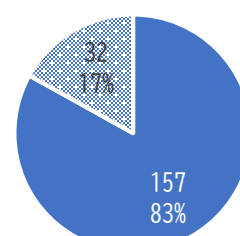
■40歳以上50歳未満【n=187】



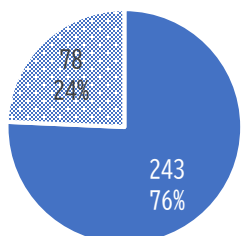
■50歳以上60歳未満【n=180】



■60歳以上【n=189】

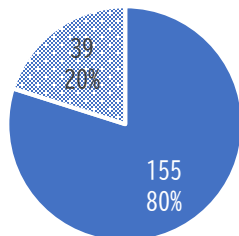


■大阪市【n=321】



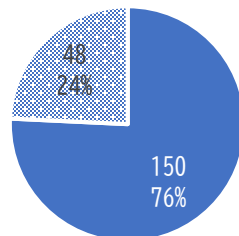
■北部大阪地域【n=194】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



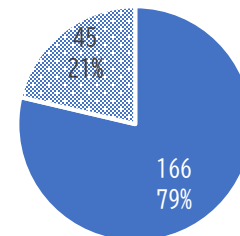
■東部大阪地域【n=198】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=211】

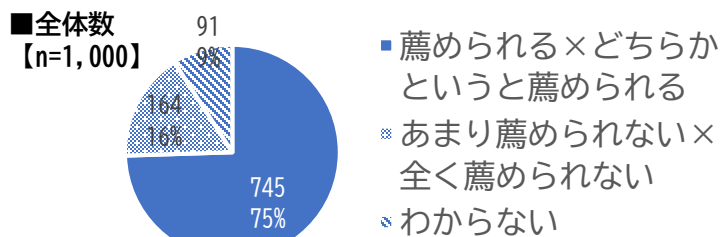
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



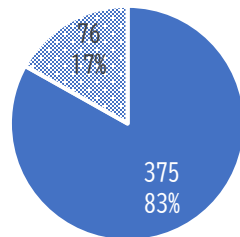
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・働くこと

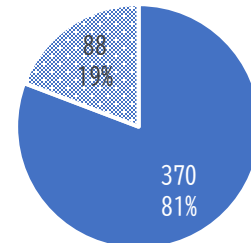
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約75%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



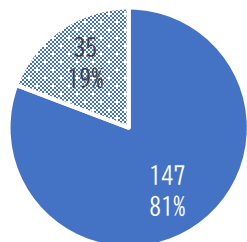
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=451】



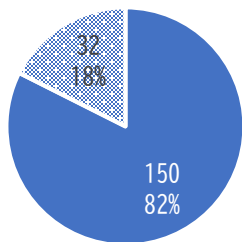
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=458】



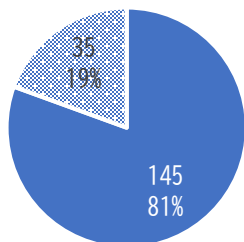
■18歳以上30歳未満【n=182】



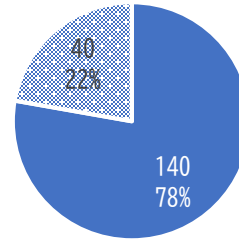
■30歳以上40歳未満【n=182】



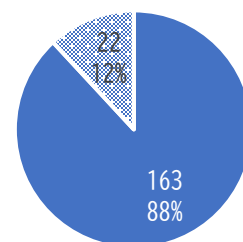
■40歳以上50歳未満【n=180】



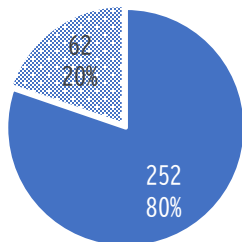
■50歳以上60歳未満【n=180】



■60歳以上【n=185】

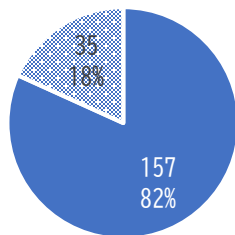


■大阪市【n=314】



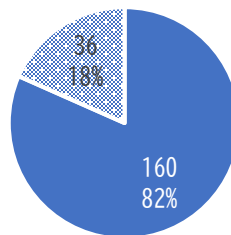
■北部大阪地域【n=192】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



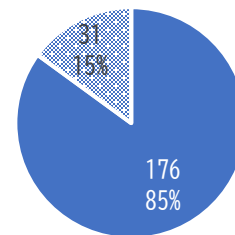
■東部大阪地域【n=196】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



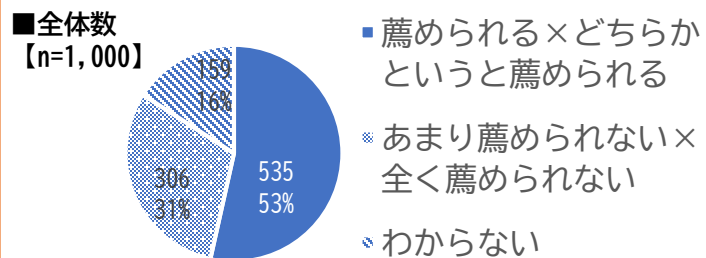
■南部大阪地域【n=207】

(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)

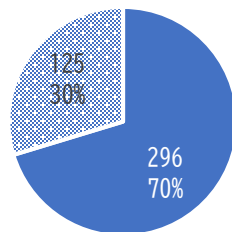


結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」) ・子育てすること

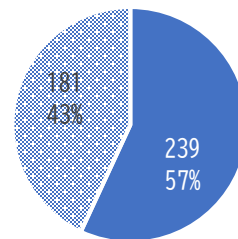
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約53%。
- 移住者より定住者の方が、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。



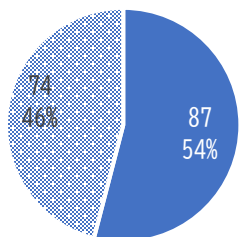
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=421】



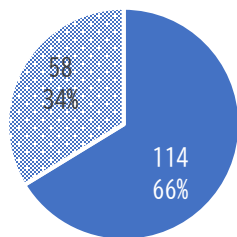
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=420】



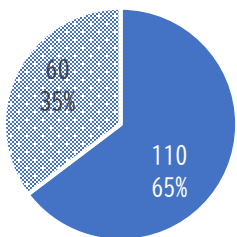
■18歳以上30歳未満【n=161】



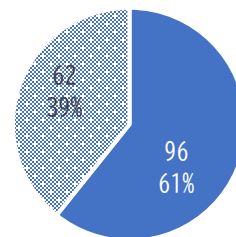
■30歳以上40歳未満【n=172】



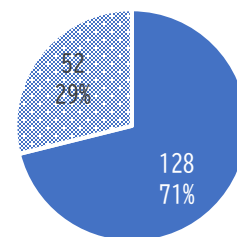
■40歳以上50歳未満【n=170】



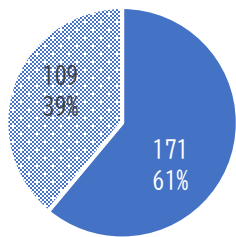
■50歳以上60歳未満【n=158】



■60歳以上【n=180】

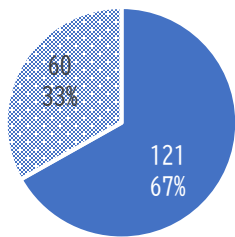


■大阪市【n=280】



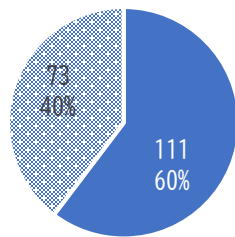
■北部大阪地域【n=181】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



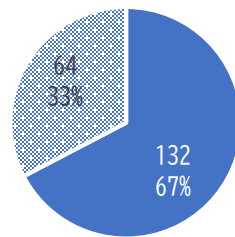
■東部大阪地域【n=184】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■南部大阪地域【n=196】

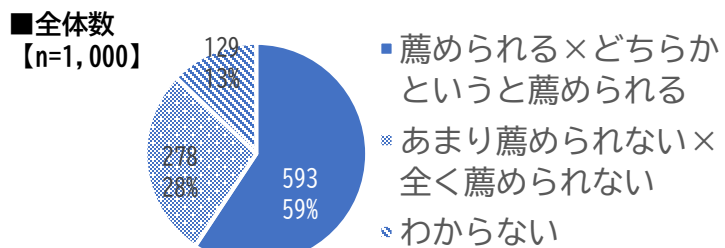
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



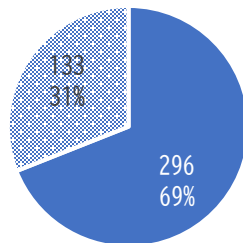
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・学んだり、教養を深めること

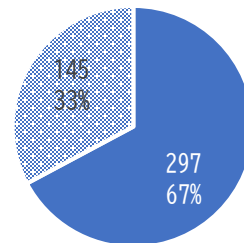
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約59%。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。



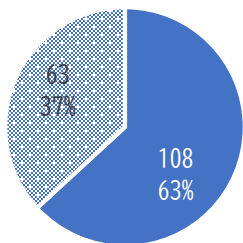
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=429】



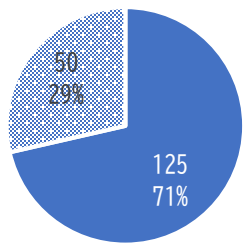
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=442】



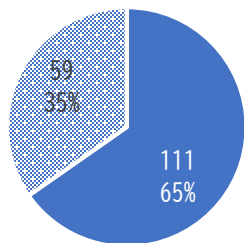
■18歳以上30歳未満【n=171】



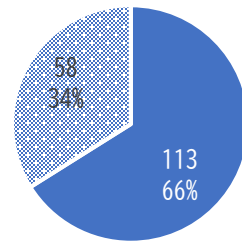
■30歳以上40歳未満【n=175】



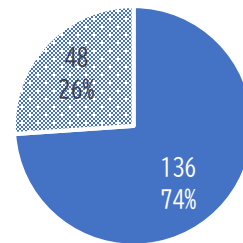
■40歳以上50歳未満【n=170】



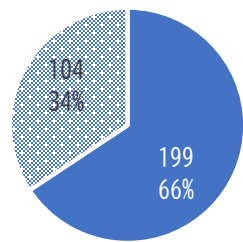
■50歳以上60歳未満【n=171】



■60歳以上【n=184】

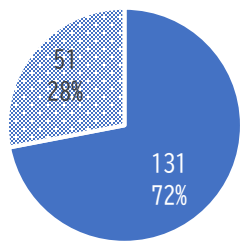


■大阪市【n=303】



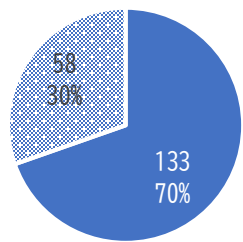
■北部大阪地域【n=182】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



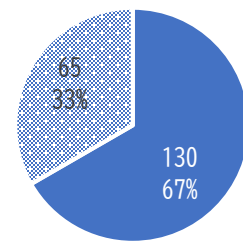
■東部大阪地域【n=191】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=195】

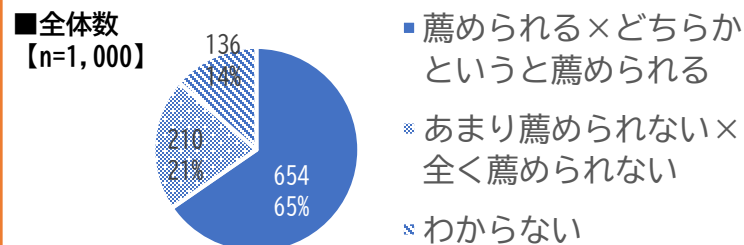
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



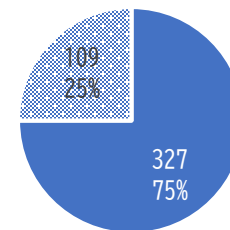
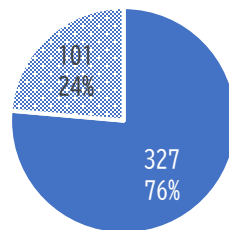
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・新しいことややりたいことにチャレンジすること

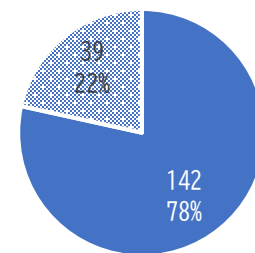
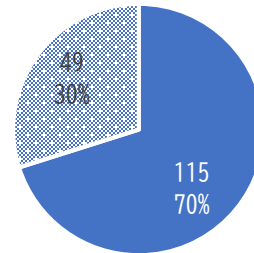
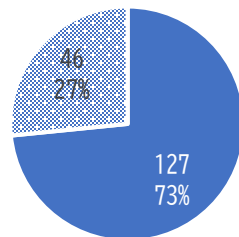
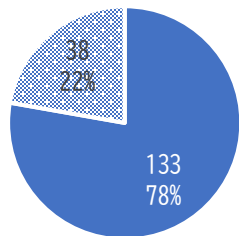
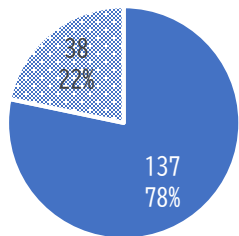
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約65%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=428】 ■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=436】



■18歳以上30歳未満【n=175】 ■30歳以上40歳未満【n=171】 ■40歳以上50歳未満【n=173】 ■50歳以上60歳未満【n=164】 ■60歳以上【n=181】



■大阪市【n=297】

■北部大阪地域【n=181】

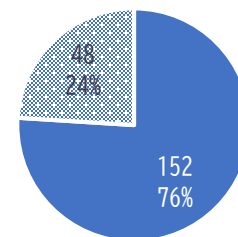
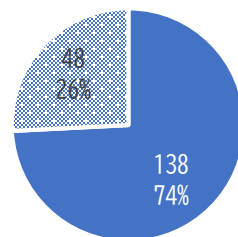
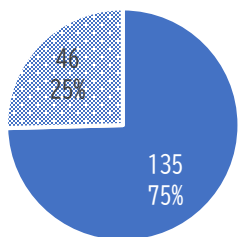
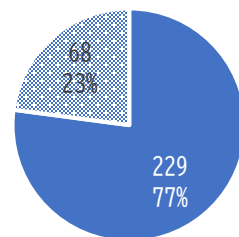
(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)

■東部大阪地域【n=186】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)

■南部大阪地域【n=200】

(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要（質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」）

- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「買い物で訪れること」、「遊びで訪れること」、「働くこと」の順で、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。

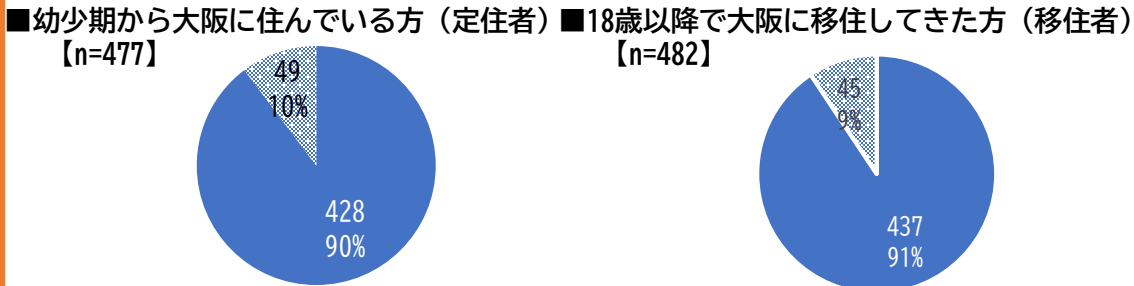
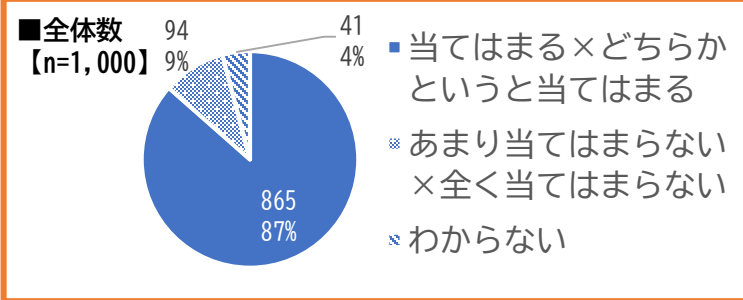
（全体数;n=1,000）

	質問項目	回答数	回答割合
1	買い物で訪れること	844	84.4%
2	遊びで訪れること	828	82.8%
3	働くこと	745	74.5%
4	住むこと	714	71.4%
5	新しいことややりたいことにチャレンジすること	654	65.4%
6	学んだり、教養を深めること	593	59.3%
7	子育てすること	535	53.5%

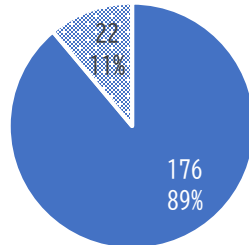
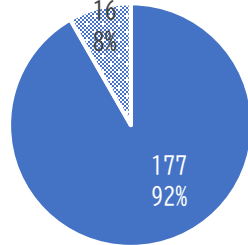
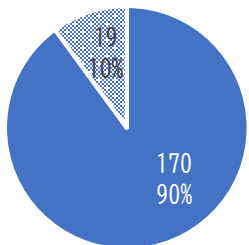
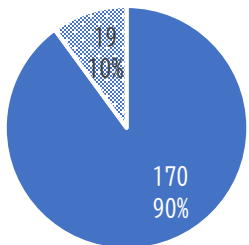
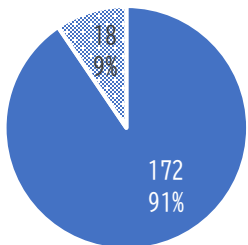
結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・にぎわっている

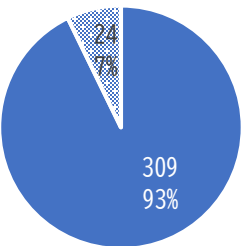
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約87%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



■18歳以上30歳未満 【n=190】 ■30歳以上40歳未満 【n=189】 ■40歳以上50歳未満 【n=189】 ■50歳以上60歳未満 【n=193】 ■60歳以上 【n=198】

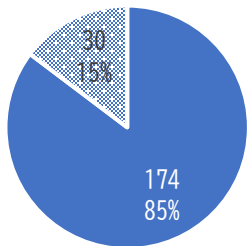


■大阪市 【n=333】



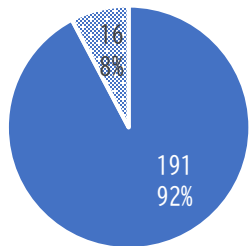
■北部大阪地域 【n=204】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



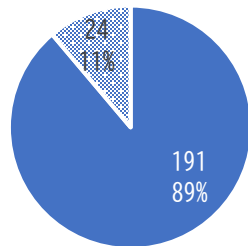
■東部大阪地域 【n=207】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=215】

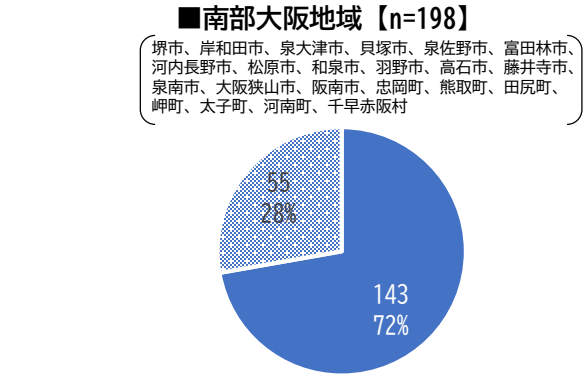
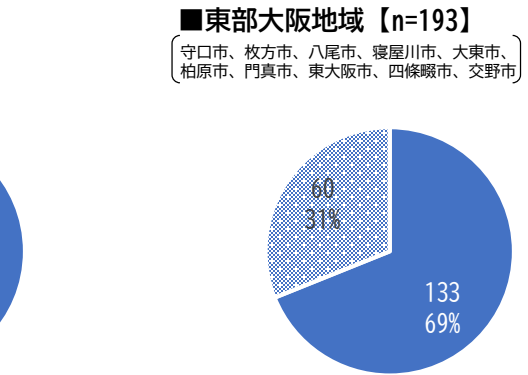
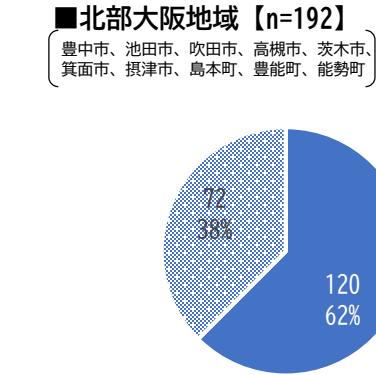
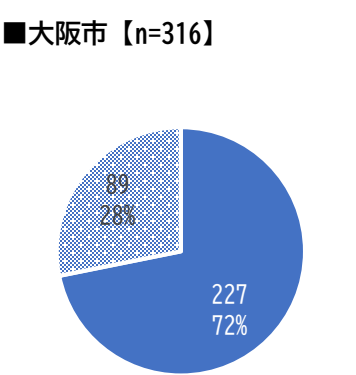
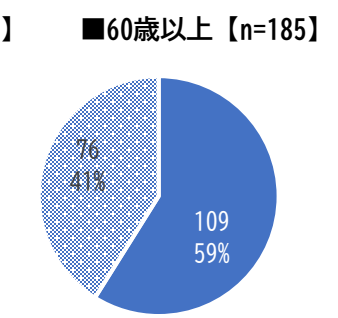
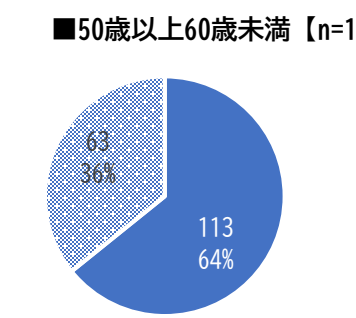
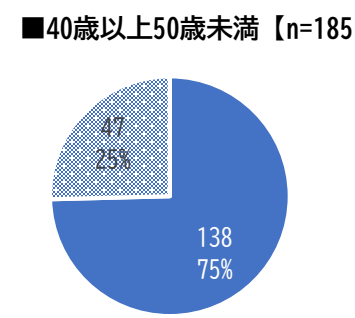
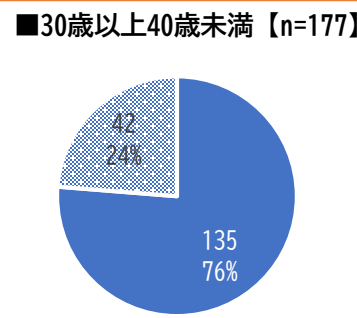
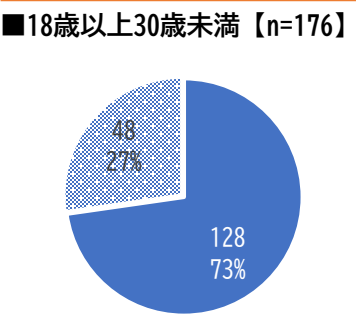
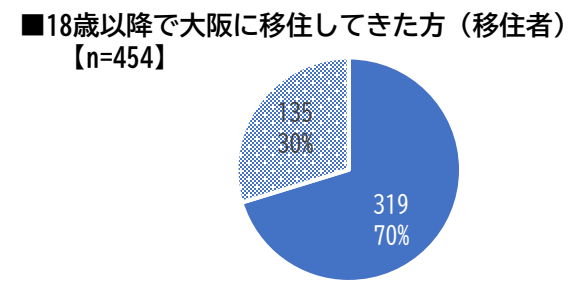
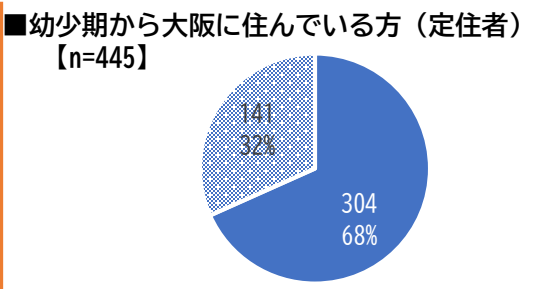
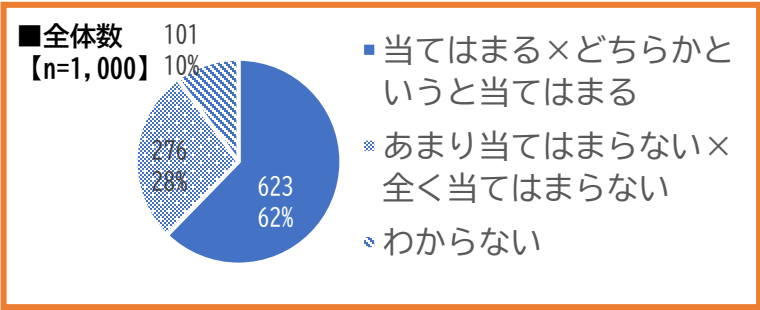
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・カオス (混沌としている)

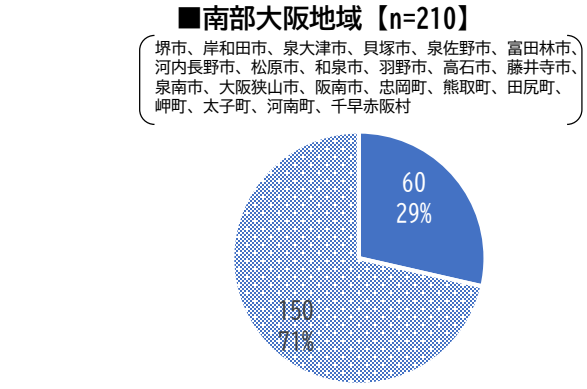
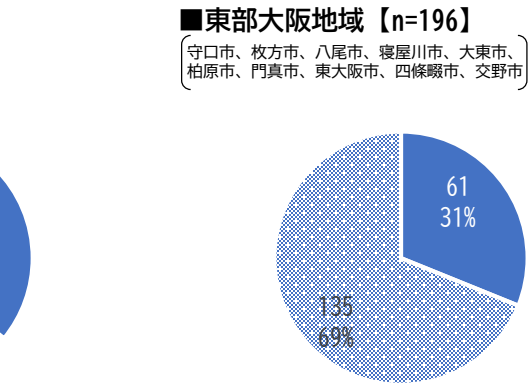
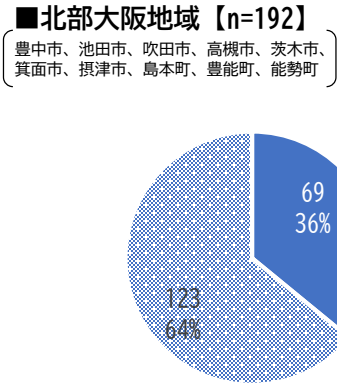
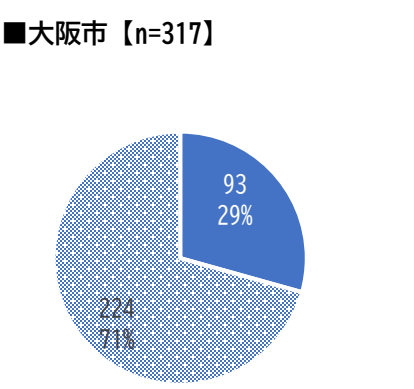
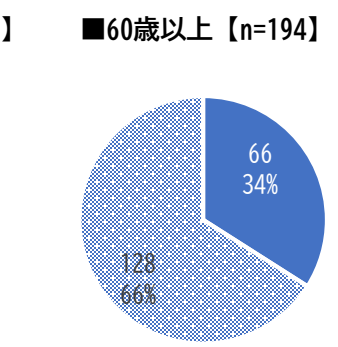
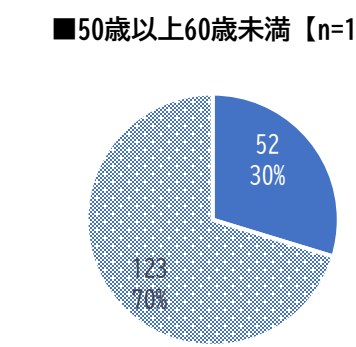
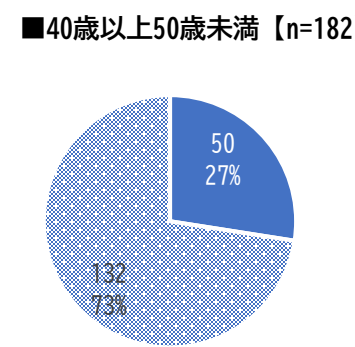
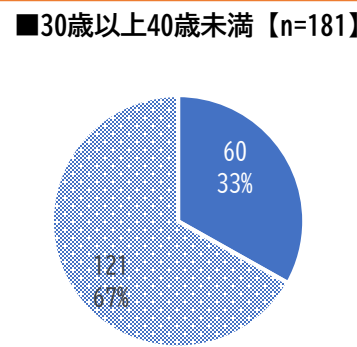
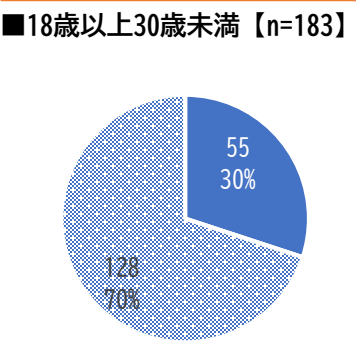
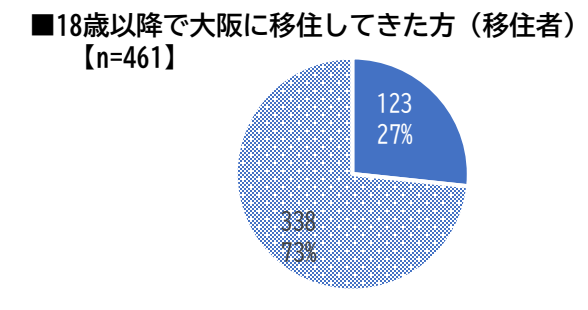
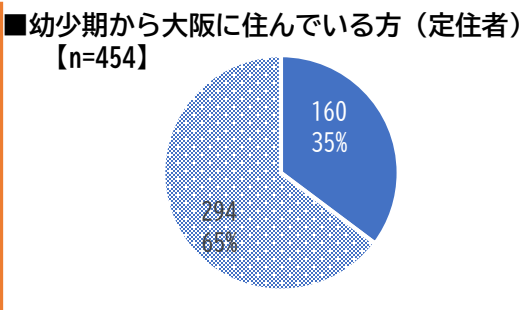
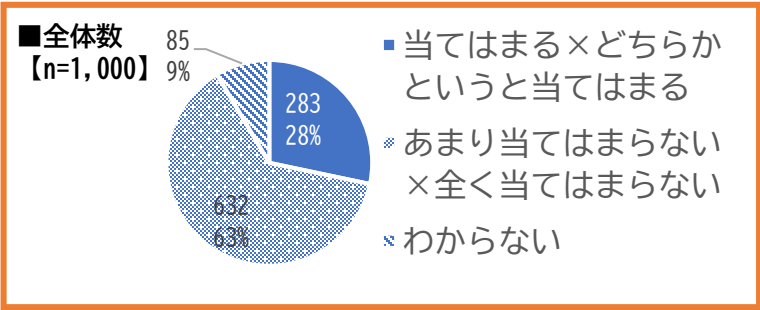
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約62%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、北部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が低い。



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・清潔で整然としている

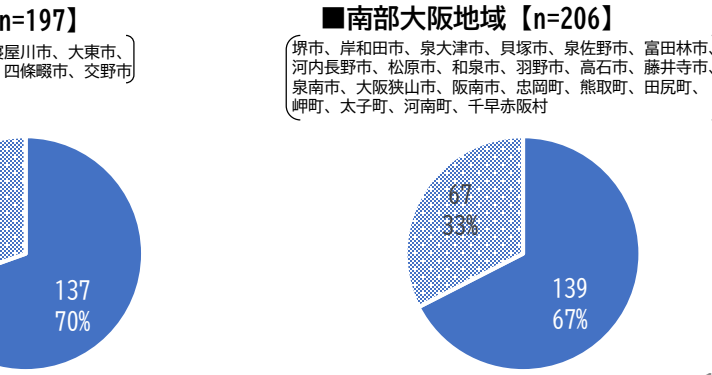
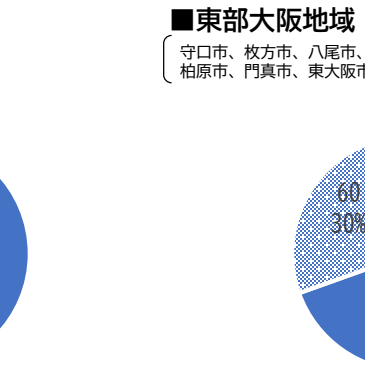
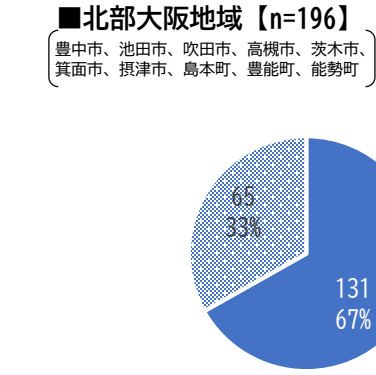
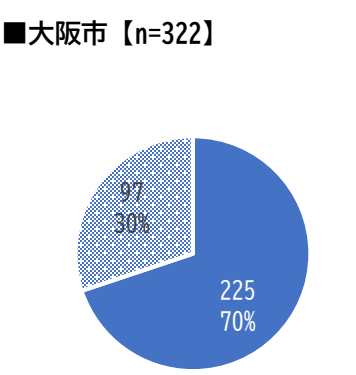
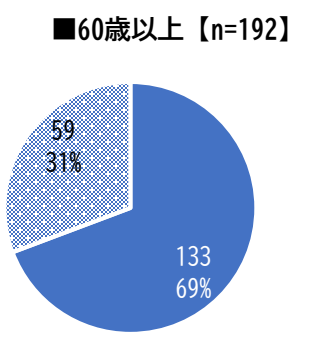
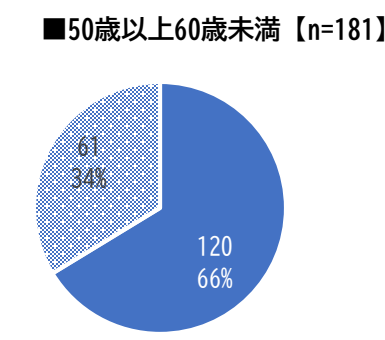
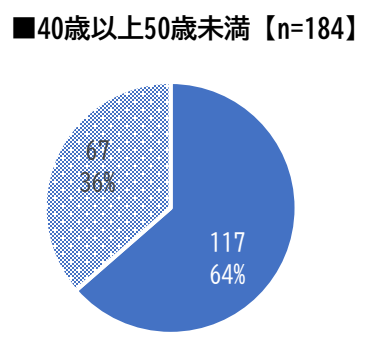
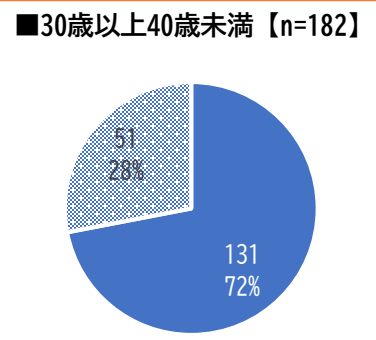
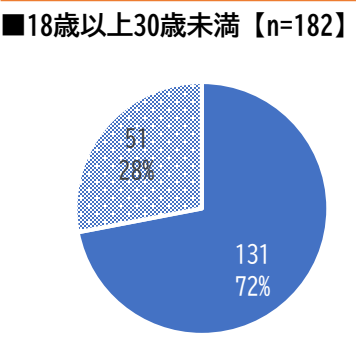
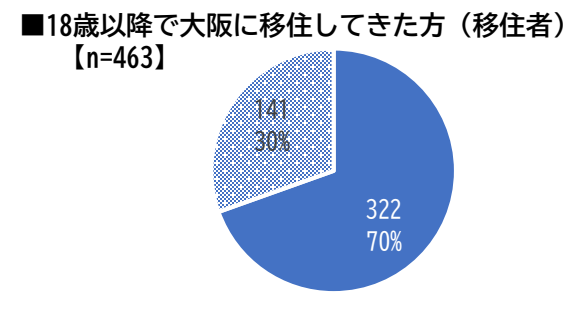
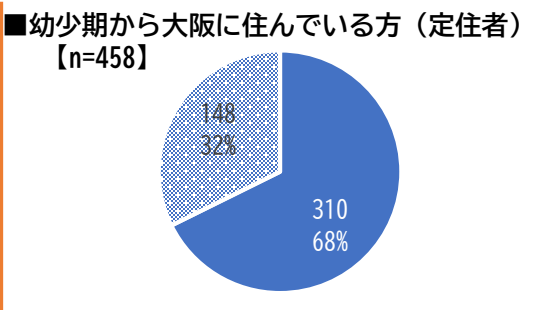
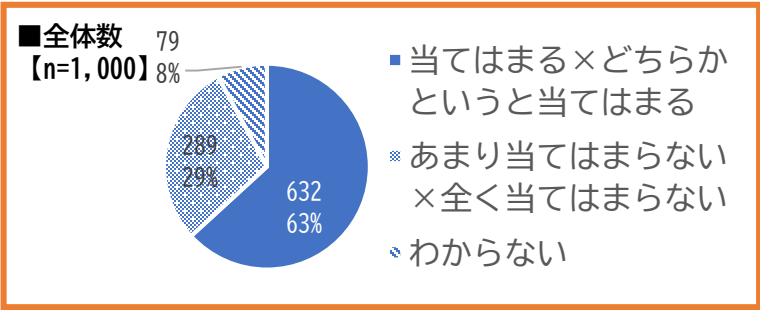
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約28%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・ 国際的

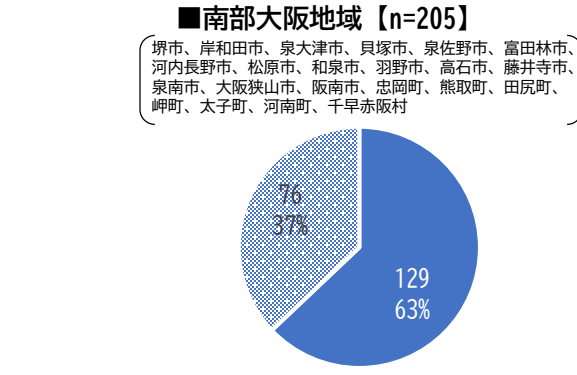
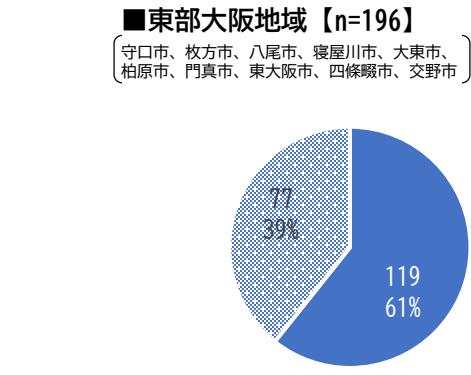
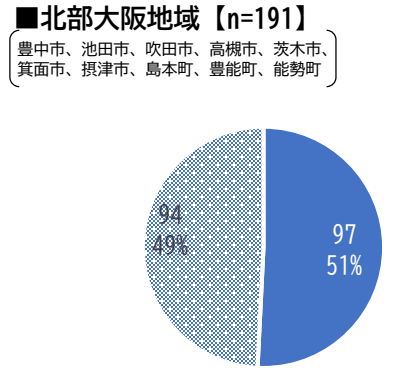
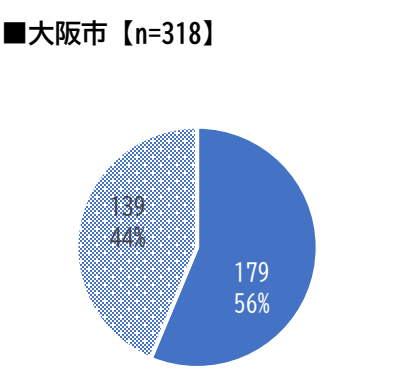
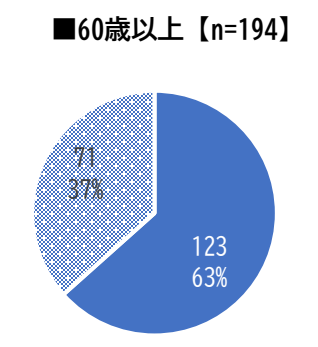
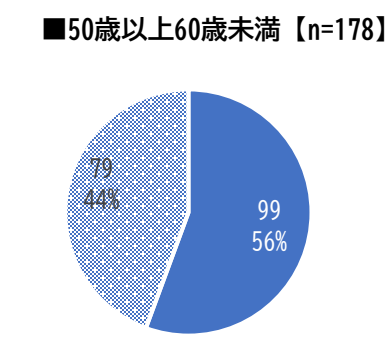
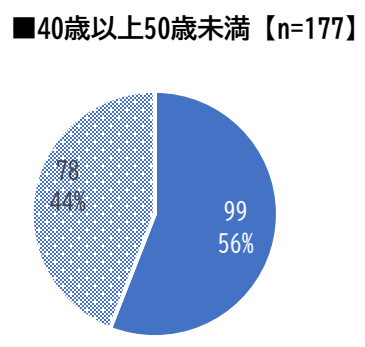
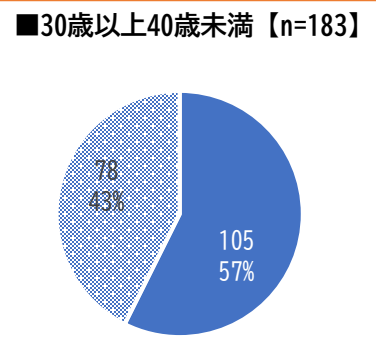
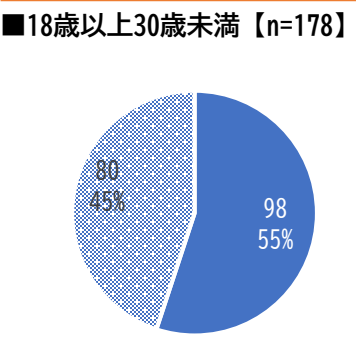
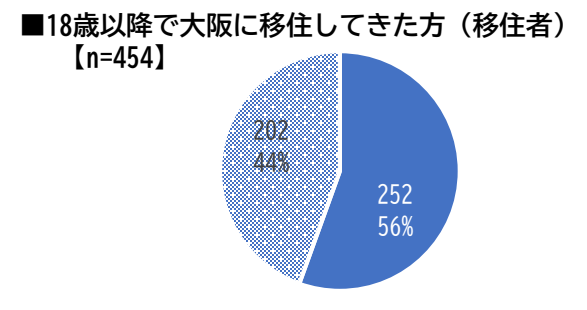
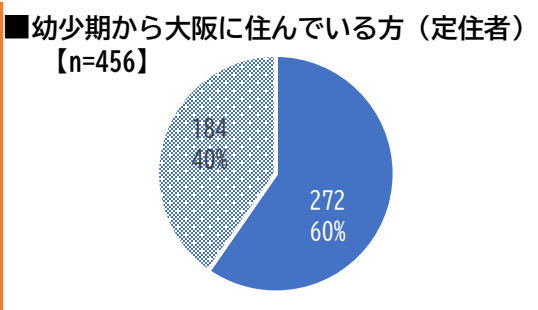
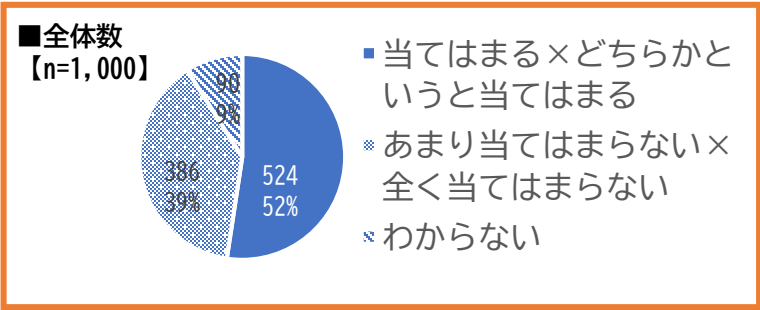
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約63%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・伝統的、日本らしい

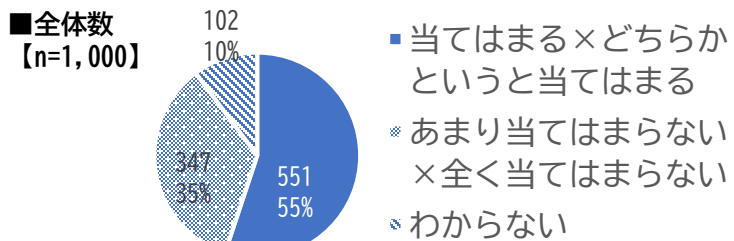
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約52%。
- 地域別にみると、東部大阪地域、南部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



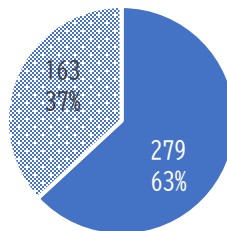
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・成長している

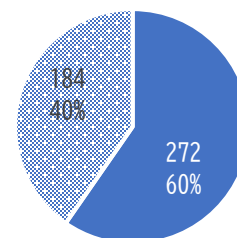
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約55%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



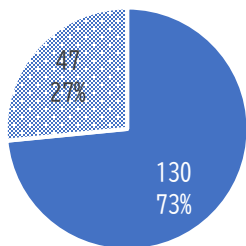
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者) 【n=442】



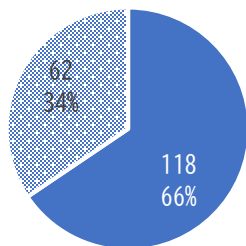
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者) 【n=456】



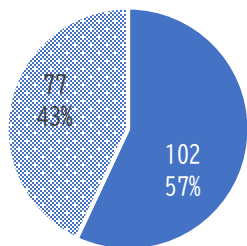
■18歳以上30歳未満 【n=177】



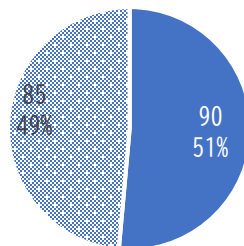
■30歳以上40歳未満 【n=180】



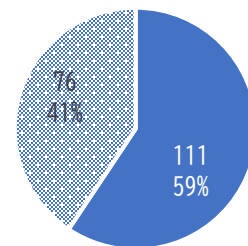
■40歳以上50歳未満 【n=179】



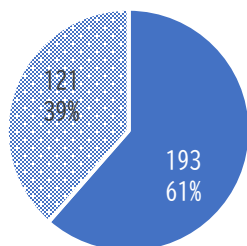
■50歳以上60歳未満 【n=175】



■60歳以上 【n=187】

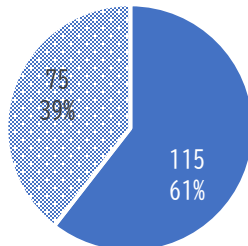


■大阪市 【n=314】



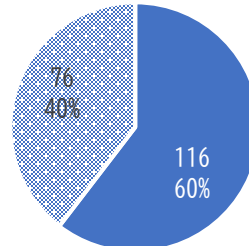
■北部大阪地域 【n=190】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



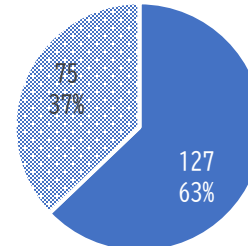
■東部大阪地域 【n=192】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=202】

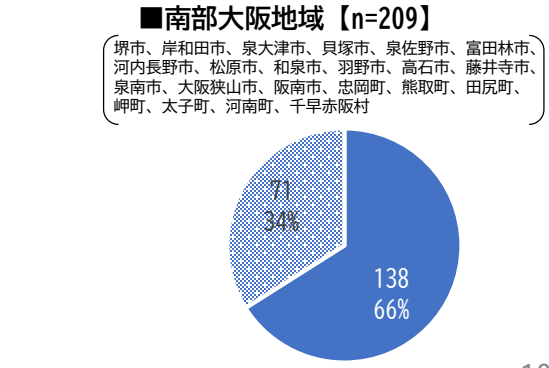
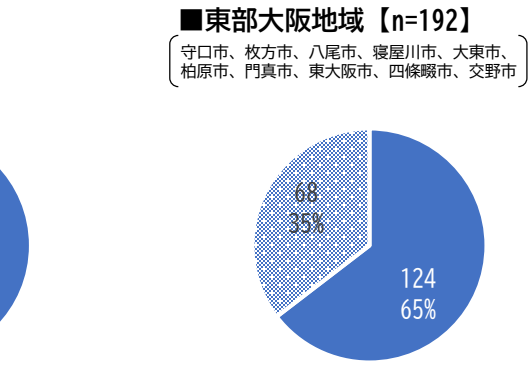
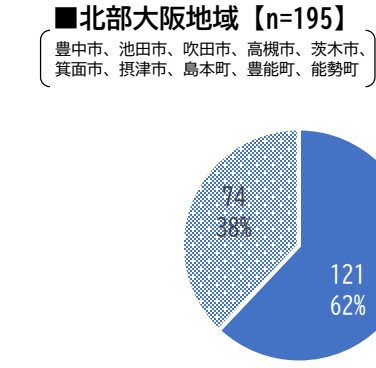
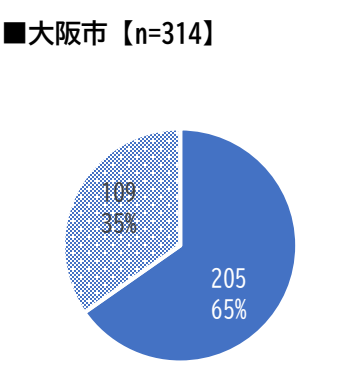
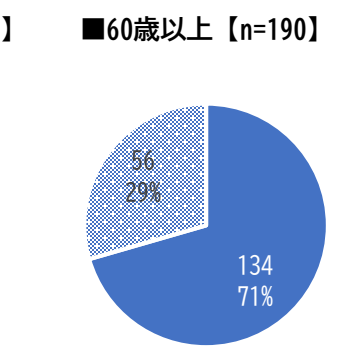
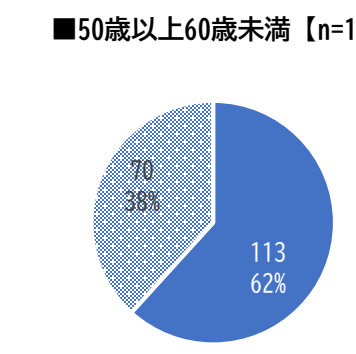
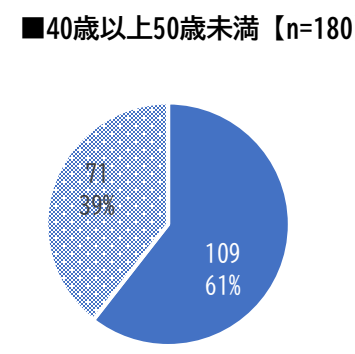
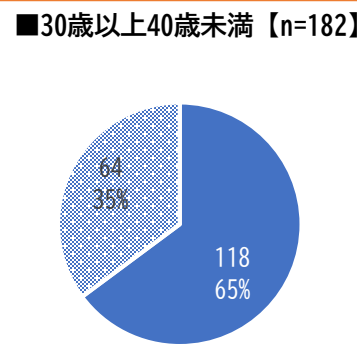
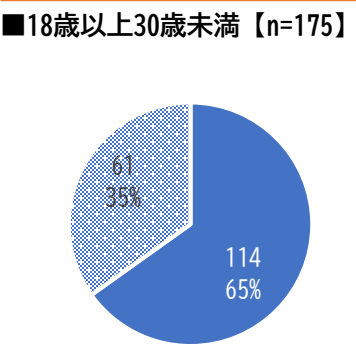
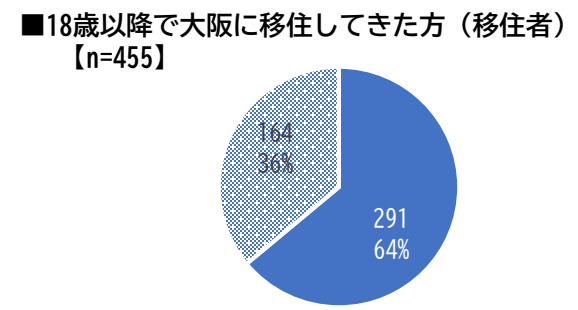
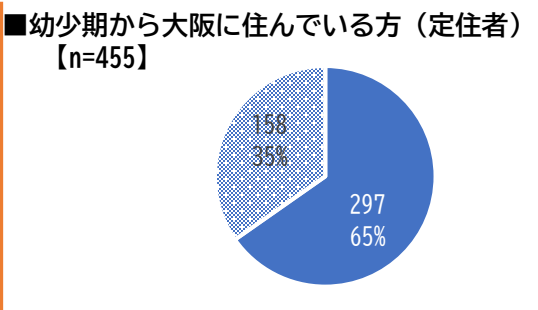
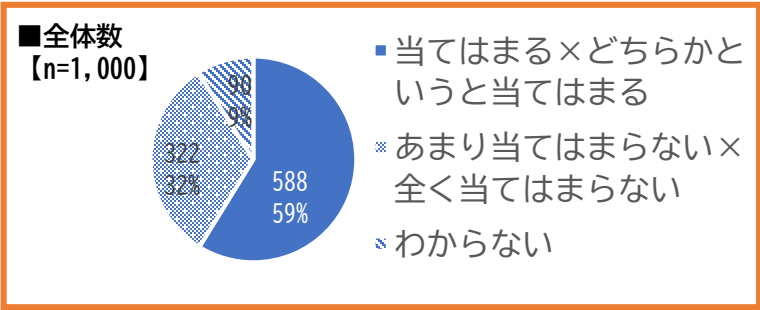
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・文化的、芸術・アートが楽しめる

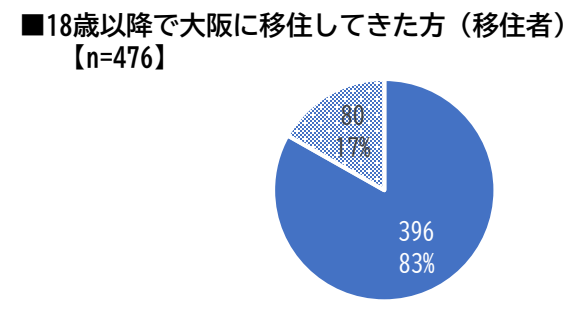
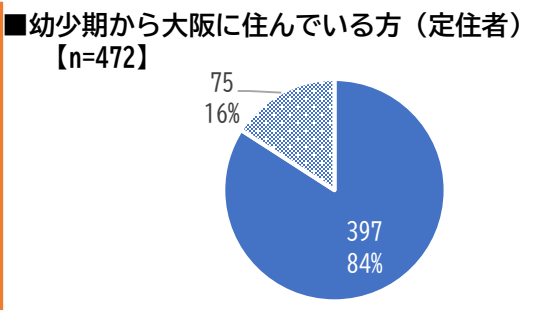
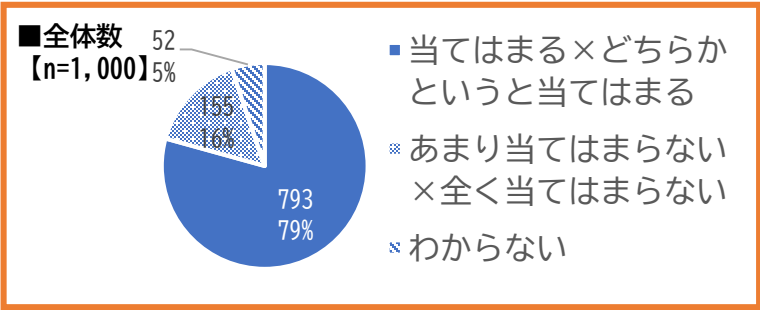
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約59%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・エネルギー (活力にあふれている)

- 「当てはまる」又は「どちらか」として「当てはまる」と回答した割合は、全体で約79%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



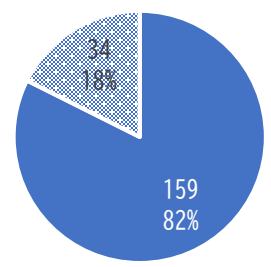
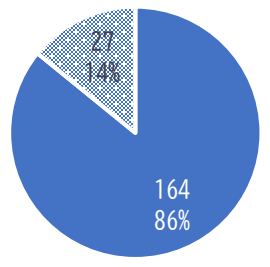
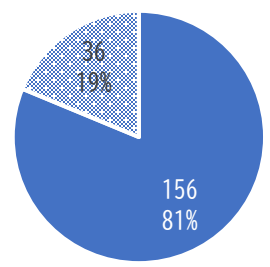
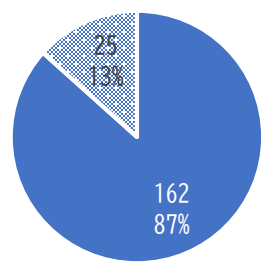
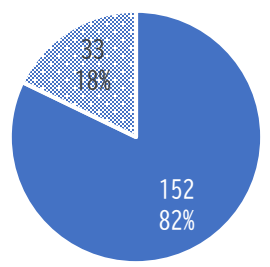
■18歳以上30歳未満 【n=185】

■30歳以上40歳未満 【n=187】

■40歳以上50歳未満 【n=192】

■50歳以上60歳未満 【n=191】

■60歳以上 【n=193】

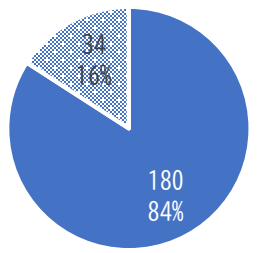
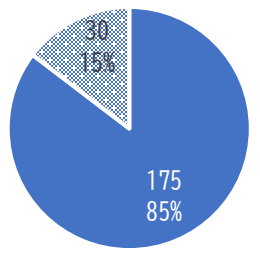
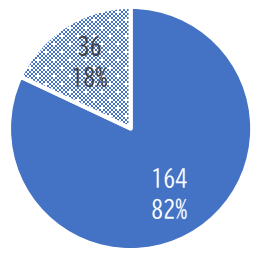
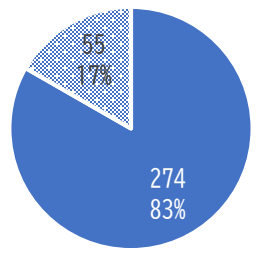


■大阪市 【n=329】

■北部大阪地域 【n=200】
豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町

■東部大阪地域 【n=205】
守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市

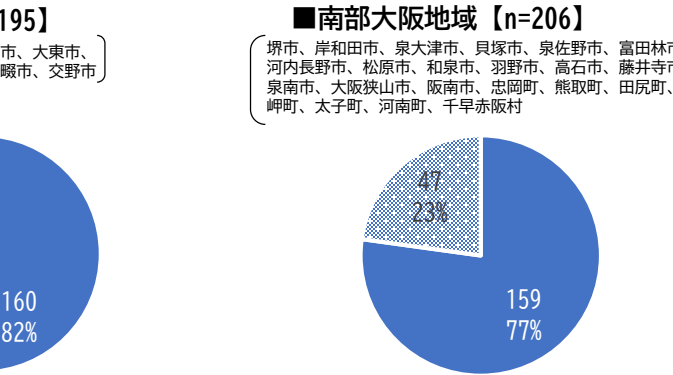
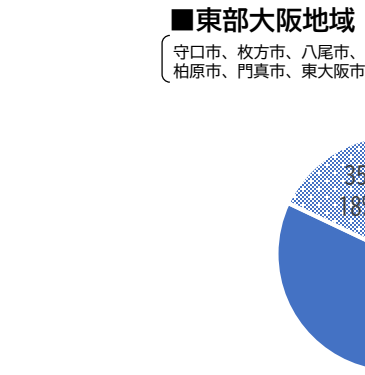
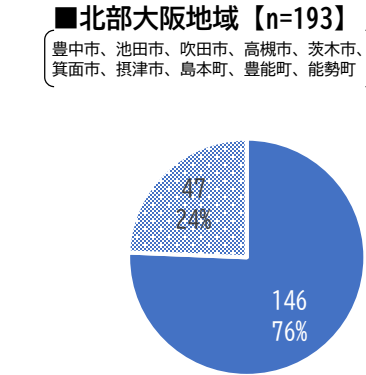
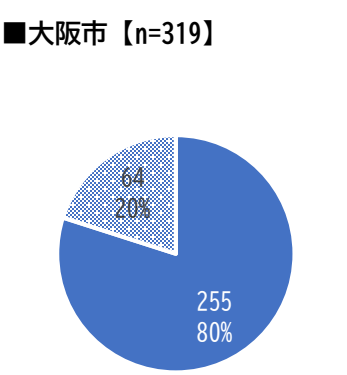
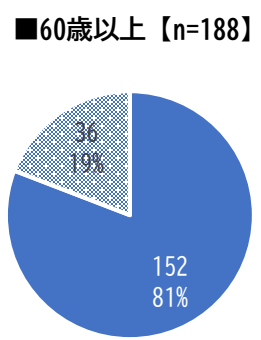
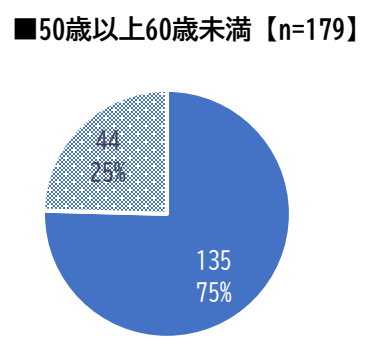
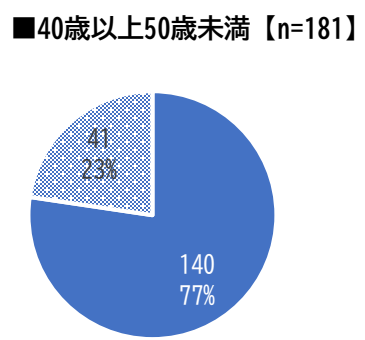
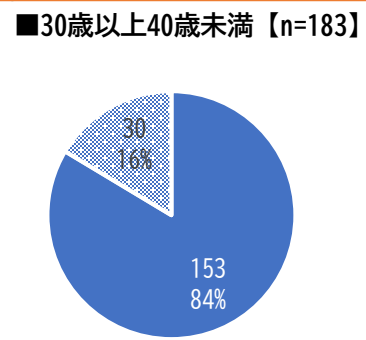
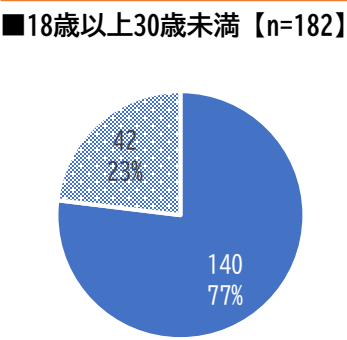
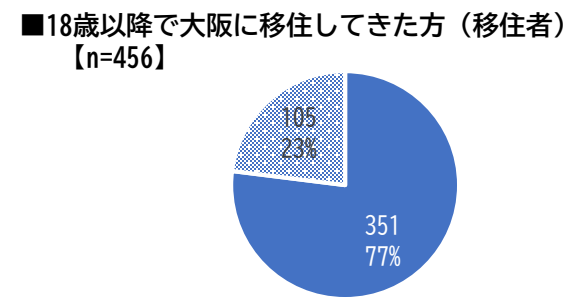
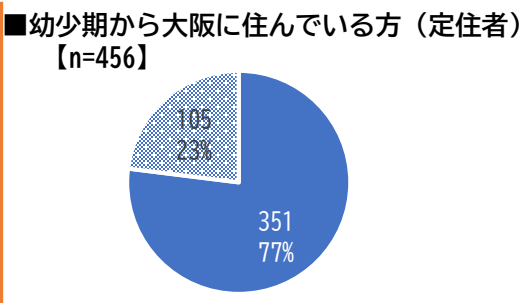
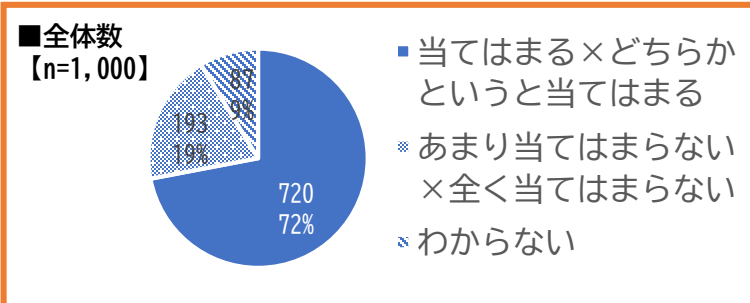
■南部大阪地域 【n=214】
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠阿町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・いろいろな人との交流・交友を深められる

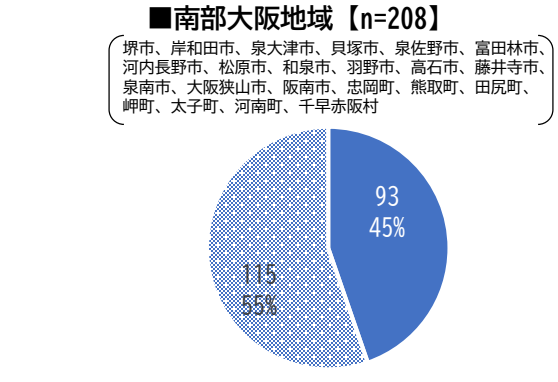
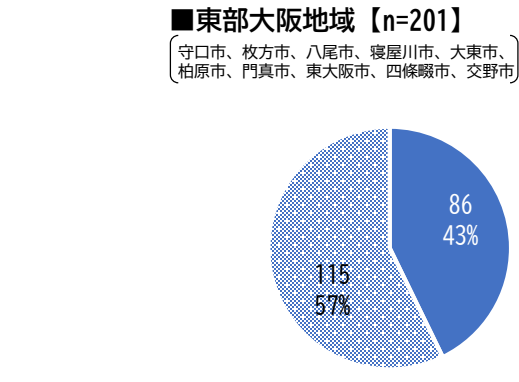
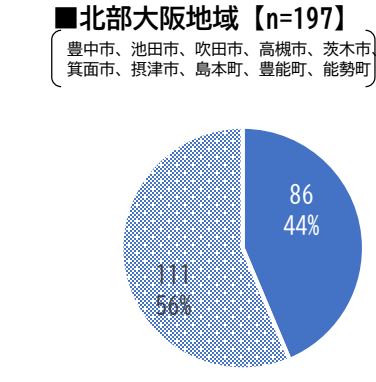
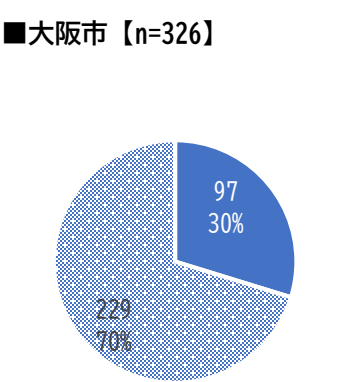
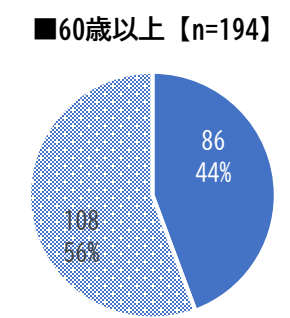
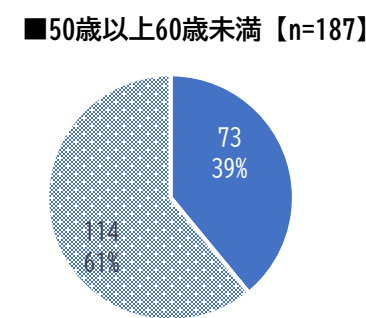
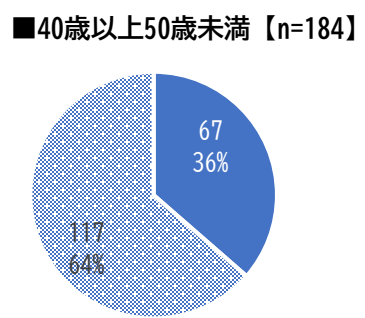
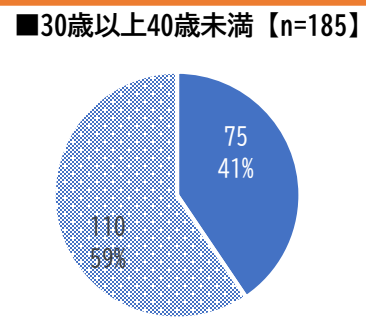
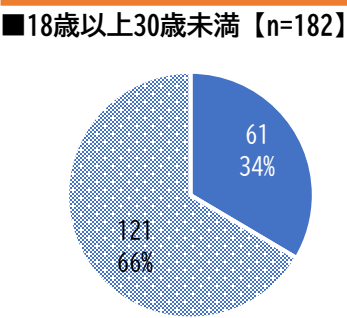
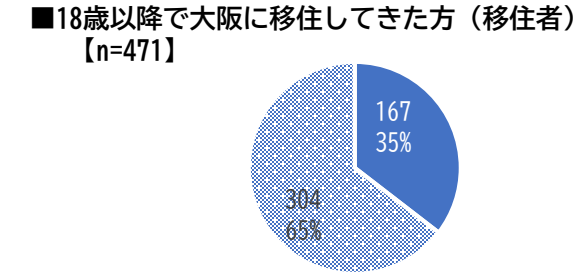
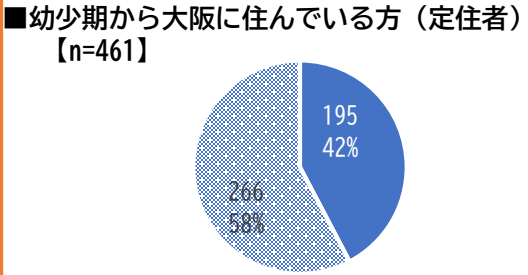
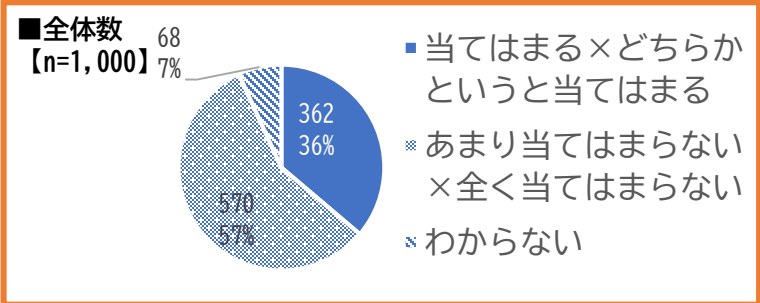
- 「当てはまる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約72%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると感じますか。」)

・自然やみどりを楽しめる

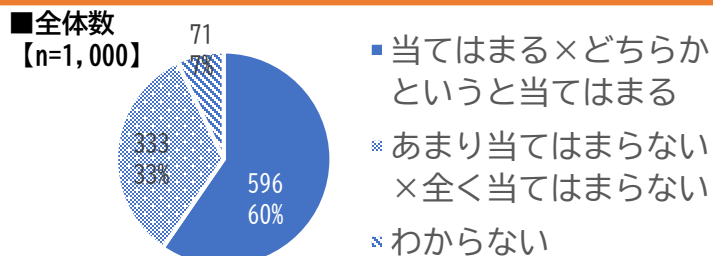
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約36%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、大阪市では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が低い。



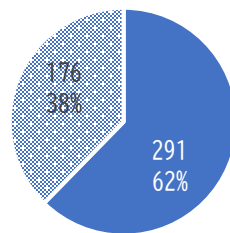
結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・治安に不安がある

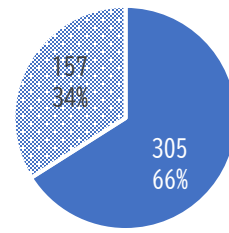
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約60%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答する割合が高い。
- 地域別にみると、東部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



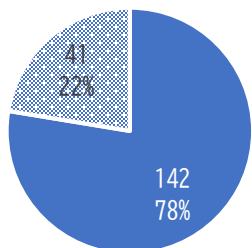
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者) 【n=467】



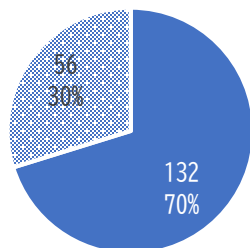
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者) 【n=462】



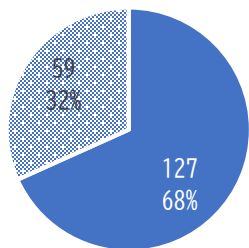
■18歳以上30歳未満 【n=183】



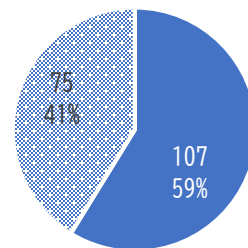
■30歳以上40歳未満 【n=188】



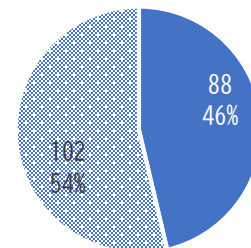
■40歳以上50歳未満 【n=186】



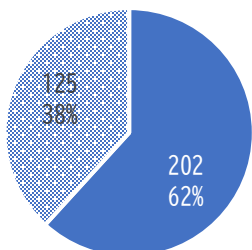
■50歳以上60歳未満 【n=182】



■60歳以上 【n=190】

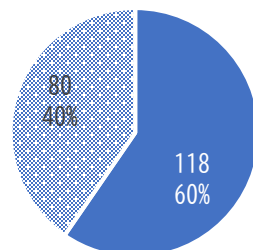


■大阪市 【n=327】



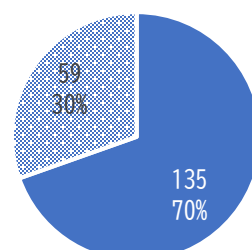
■北部大阪地域 【n=198】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



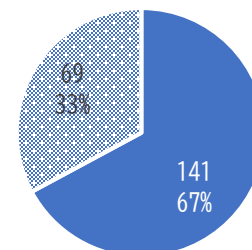
■東部大阪地域 【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=210】

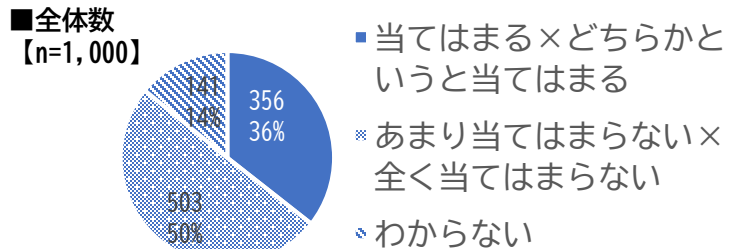
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



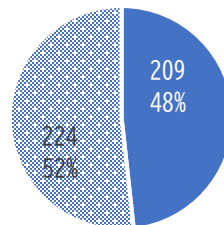
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・災害に強い

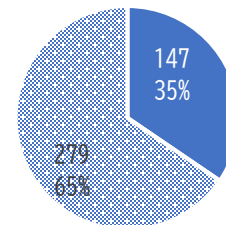
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約36%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、東部大阪地域及び南部大阪地域で、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



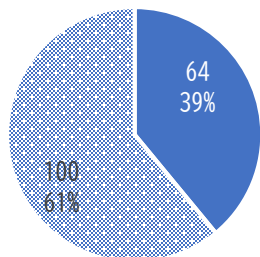
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=433】



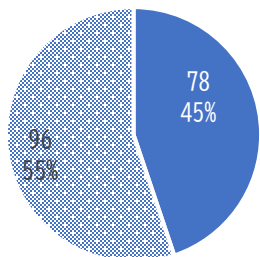
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=426】



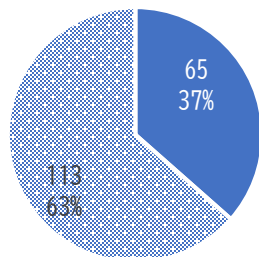
■18歳以上30歳未満【n=164】



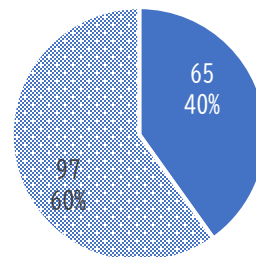
■30歳以上40歳未満【n=174】



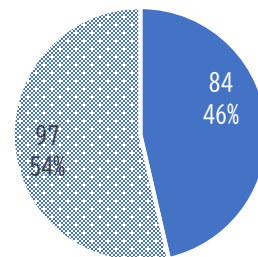
■40歳以上50歳未満【n=178】



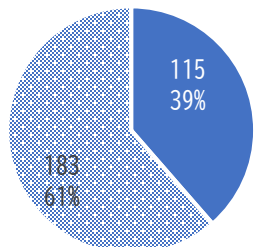
■50歳以上60歳未満【n=162】



■60歳以上【n=181】

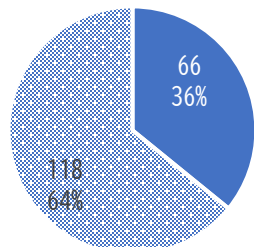


■大阪市【n=298】



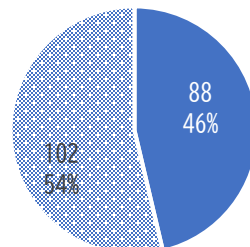
■北部大阪地域【n=184】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



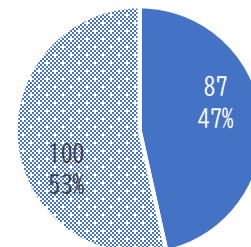
■東部大阪地域【n=190】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■南部大阪地域【n=187】

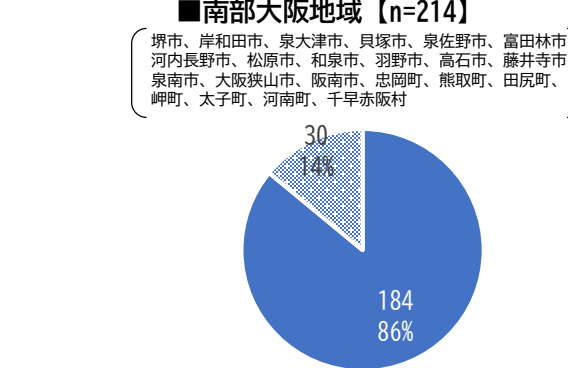
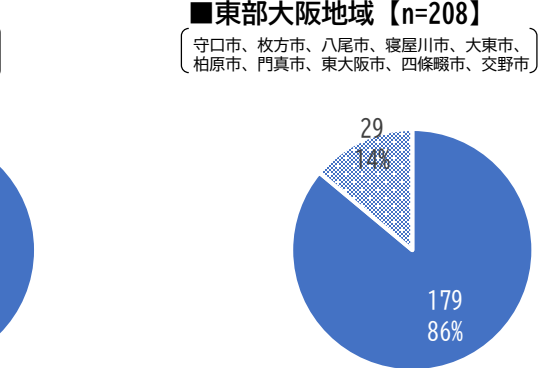
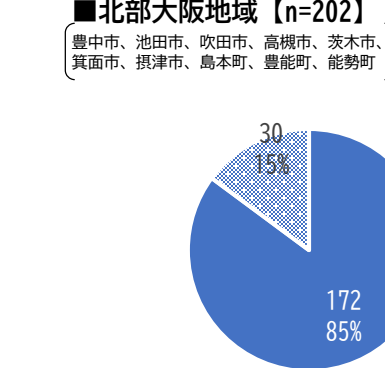
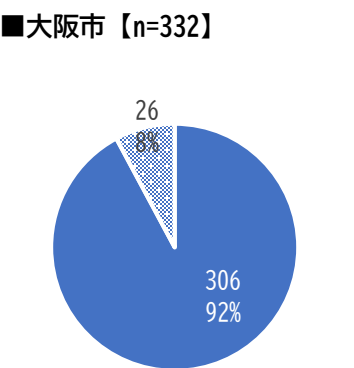
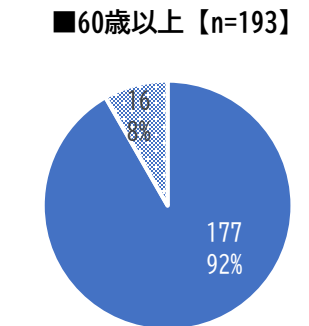
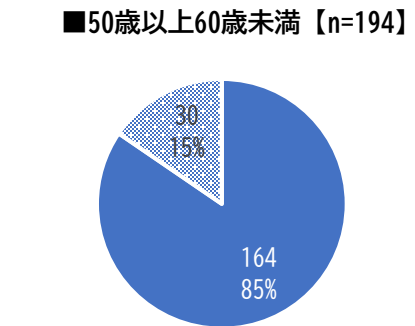
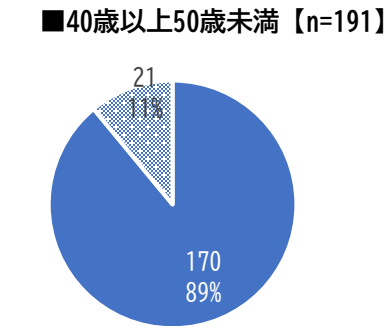
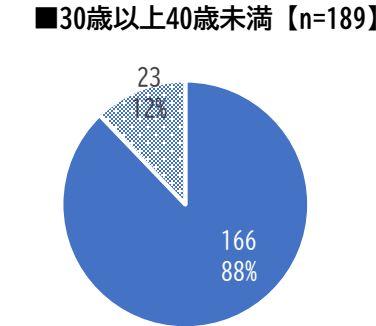
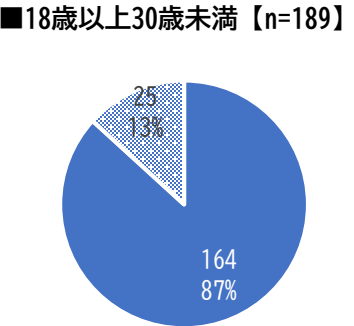
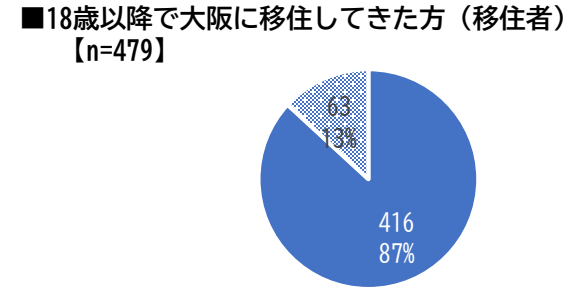
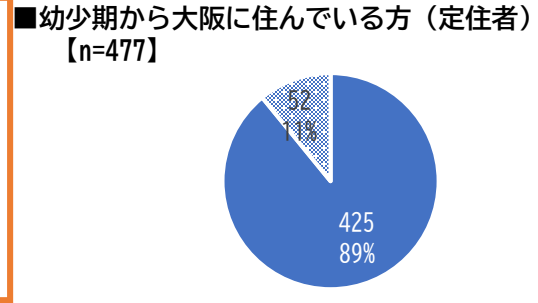
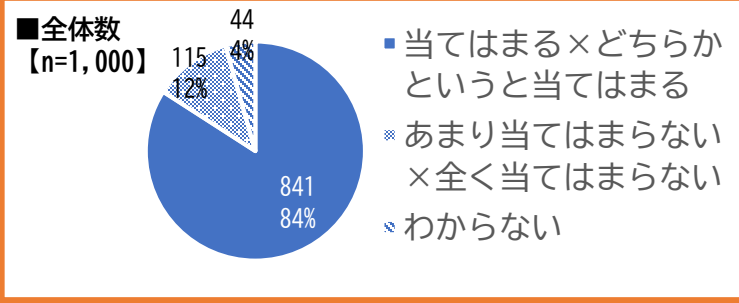
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・通勤や通学、移動が便利

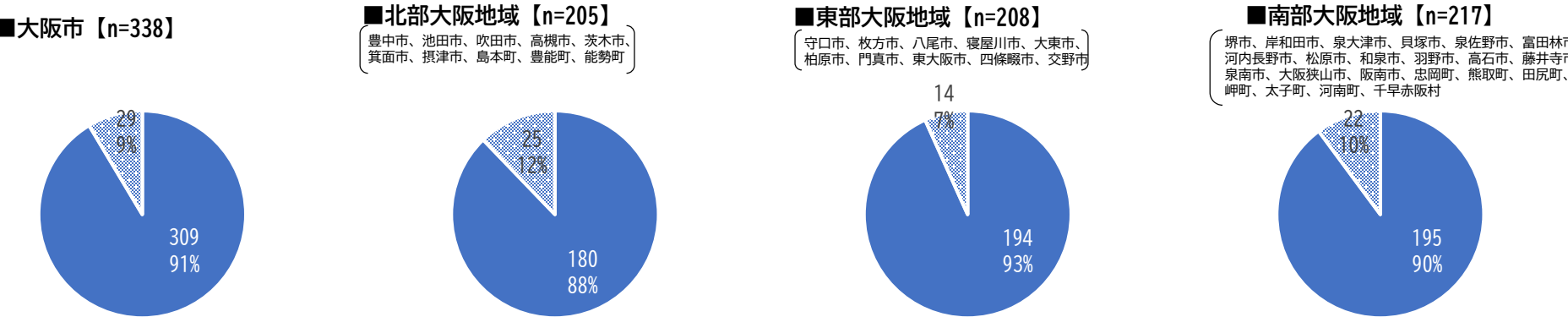
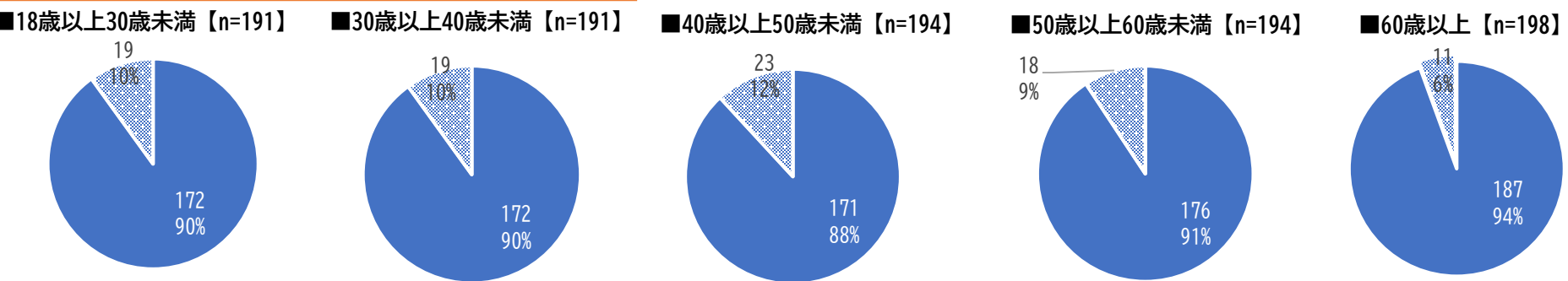
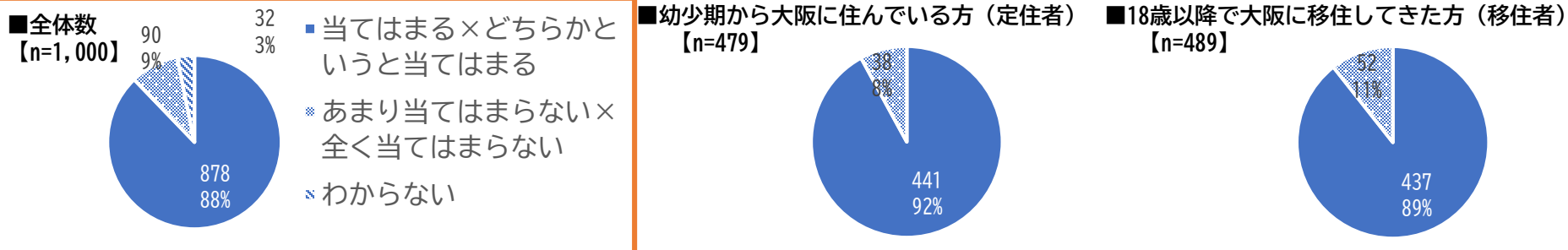
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約84%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・おいしいものが食べられる

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約88%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者・移住者、年代別、地域別ともに回答割合に大きな差はみられない。

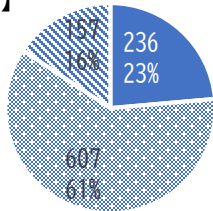


結果概要 (質問4 「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・環境意識が高い、脱炭素の取組みが進んでいる

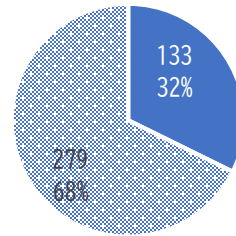
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約23%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、「60歳以上」において、まちのイメージに当てはまると回答した割合が他世代より高い。

■全体数 【n=1,000】

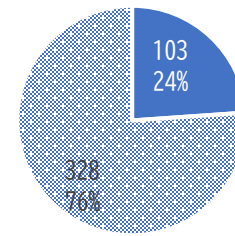


- 当てはまる×どちらかという当てはまる
- あまり当てはまらない×全く当てはまらない
- わからない

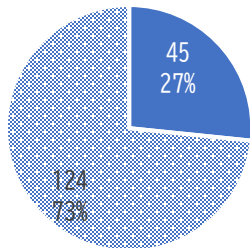
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者) 【n=412】



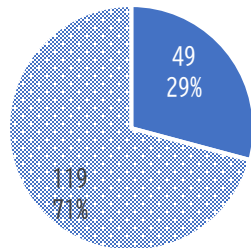
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者) 【n=431】



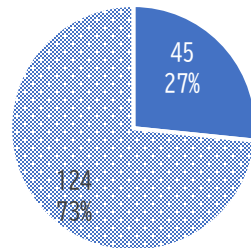
■18歳以上30歳未満 【n=169】



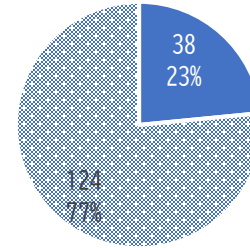
■30歳以上40歳未満 【n=168】



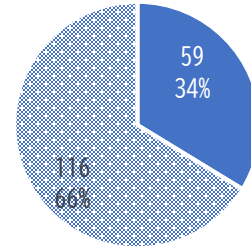
■40歳以上50歳未満 【n=169】



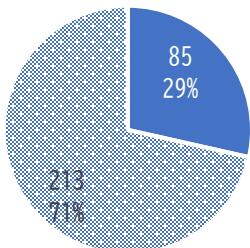
■50歳以上60歳未満 【n=162】



■60歳以上 【n=175】

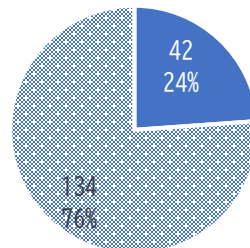


■大阪市 【n=298】



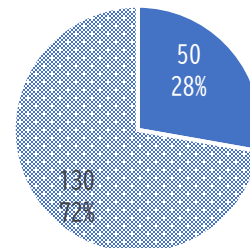
■北部大阪地域 【n=176】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



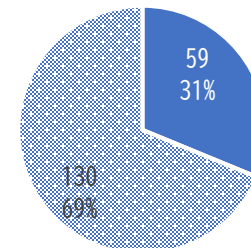
■東部大阪地域 【n=180】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=189】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要（質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」）

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「おいしいものが食べられる」、「にぎわっている」、「通勤や通学、移動が便利」、「エネルギッシュ」の順で割合が高い。

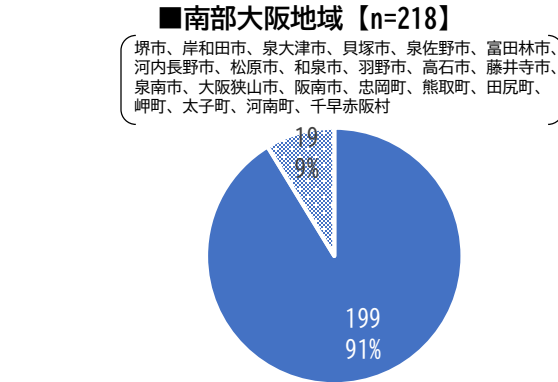
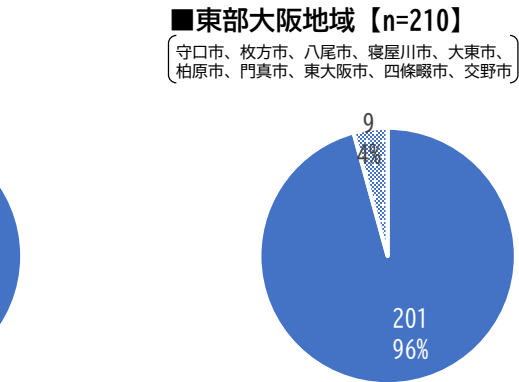
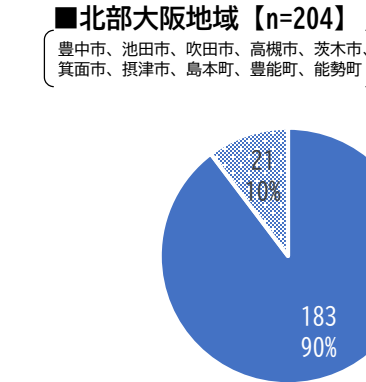
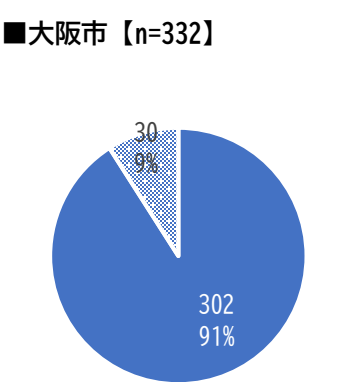
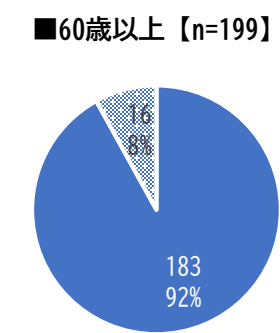
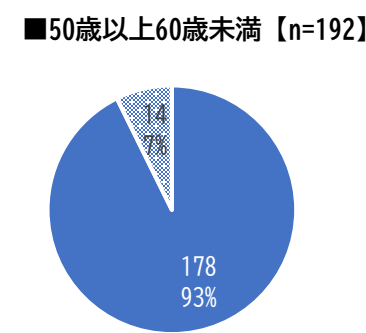
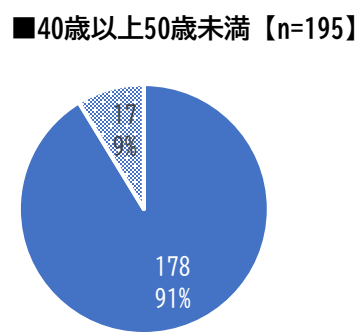
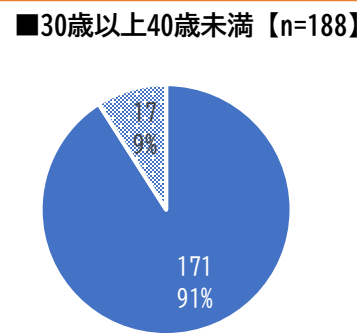
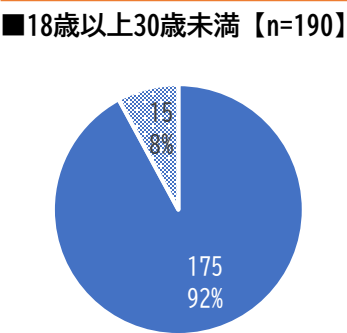
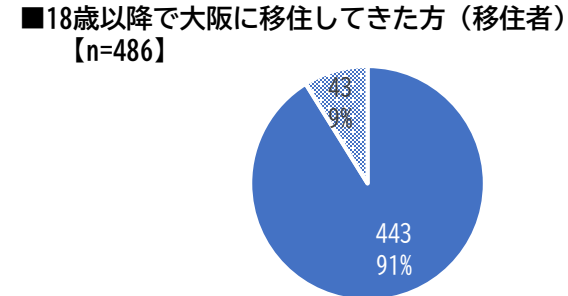
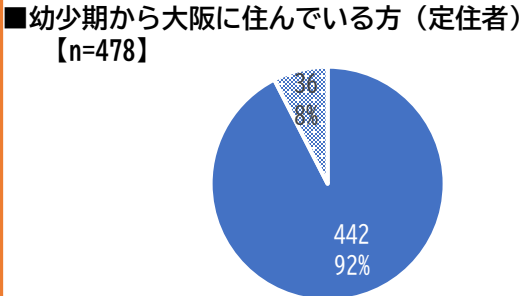
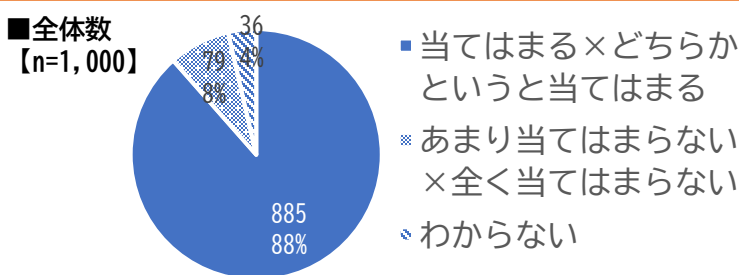
（全体数;n=1,000）

	質問項目	回答数	回答割合
1	おいしいものが食べられる	878	87.8%
2	にぎわっている	865	86.5%
3	通勤や通学、移動が便利	841	84.1%
4	エネルギッシュ（活力にあふれている）	793	79.3%
5	いろいろな人と交流・交友が深められる	720	72.0%
6	国際的	632	63.2%
7	カオス（混沌としている）	623	62.3%
8	治安に不安がある	596	59.6%
9	文化的、芸術・アートが楽しめる	588	58.8%
10	成長している	551	55.1%
11	伝統的、日本らしい	524	52.4%
12	自然やみどりを楽しめる	362	36.2%
13	災害に強い	356	35.6%
14	清潔で整然としている	283	28.3%
15	環境意識が高い、脱炭素の取組みが進んでいる	236	23.6%

結果概要 (質問5 「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・にぎやか

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約88%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。

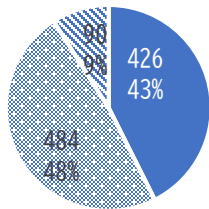


結果概要（質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」）

・怖い

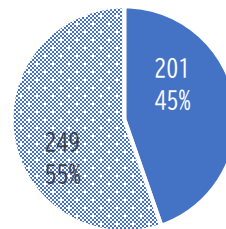
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約43%。
- 定住者よりも移住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が低いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、北部大阪地域では、他地域よりも人のイメージに当てはまると回答した割合が低い。

■全体数
【n=1,000】

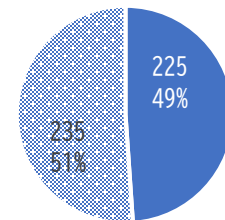


- 当てはまる×どちらかという当てはまる
- あまり当てはまらない×全く当てはまらない
- わからない

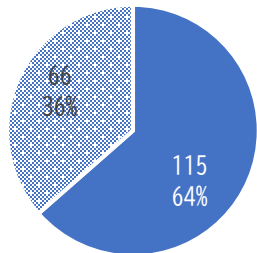
■幼少期から大阪に住んでいる方（定住者）
【n=450】



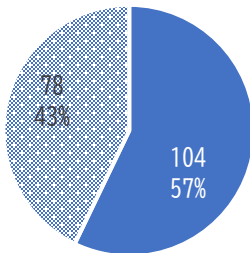
■18歳以降で大阪に移住してきた方（移住者）
【n=460】



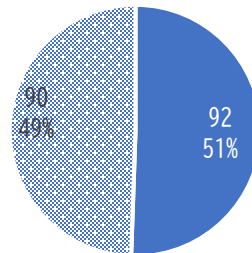
■18歳以上30歳未満【n=181】



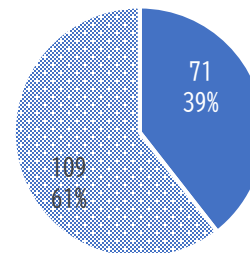
■30歳以上40歳未満【n=182】



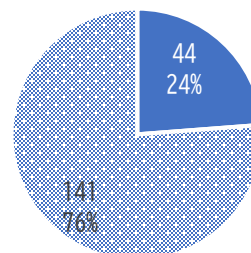
■40歳以上50歳未満【n=182】



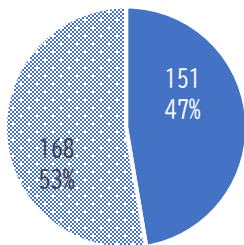
■50歳以上60歳未満【n=180】



■60歳以上【n=185】

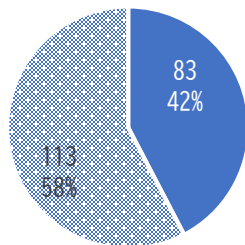


■大阪市【n=319】



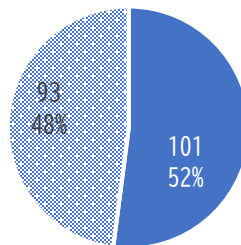
■北部大阪地域【n=196】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



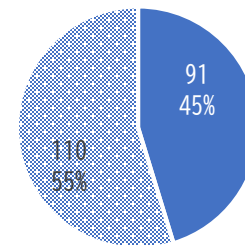
■東部大阪地域【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=201】

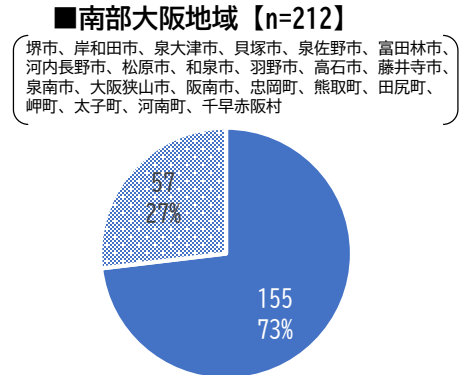
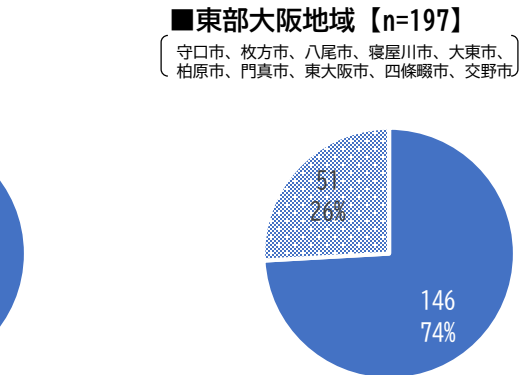
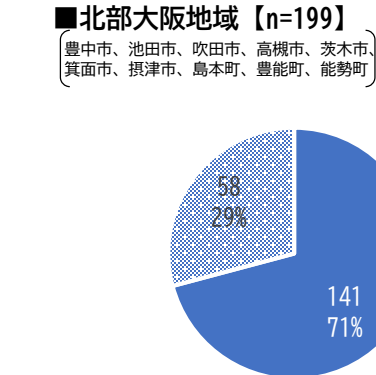
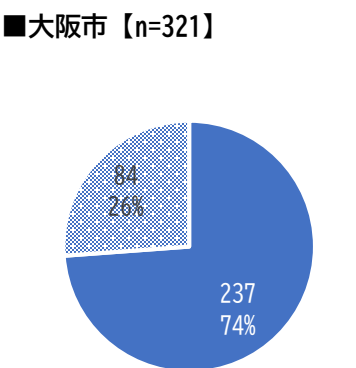
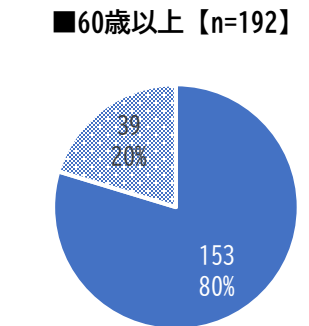
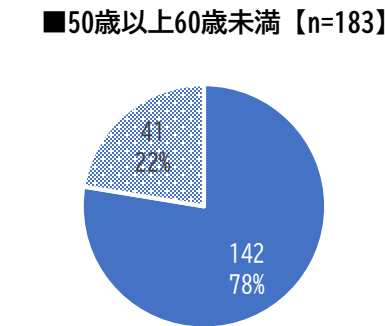
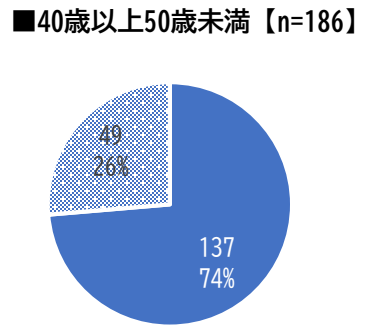
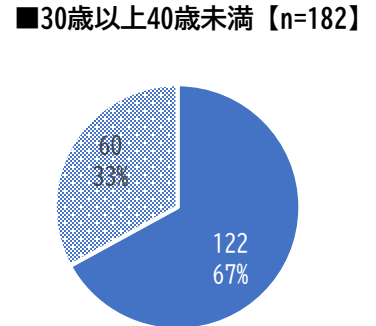
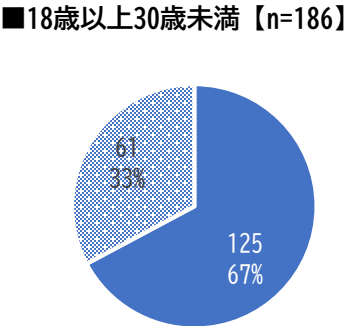
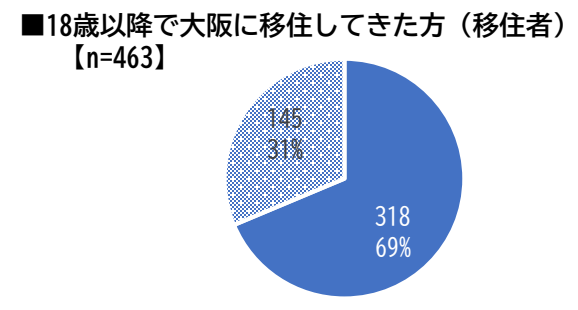
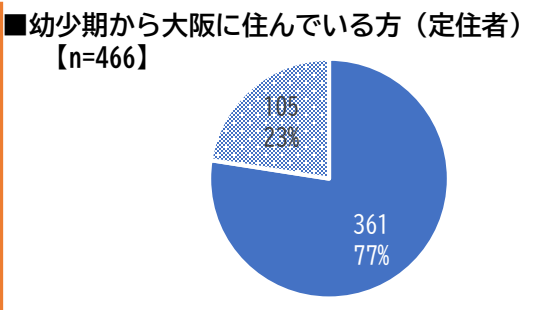
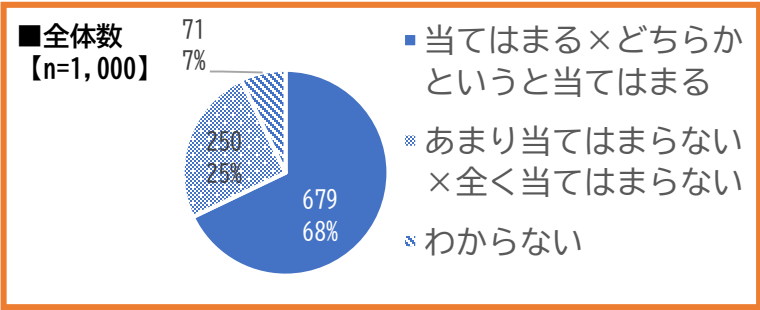
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠阿町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・優しい

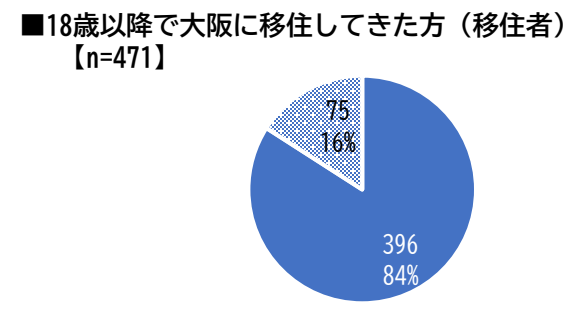
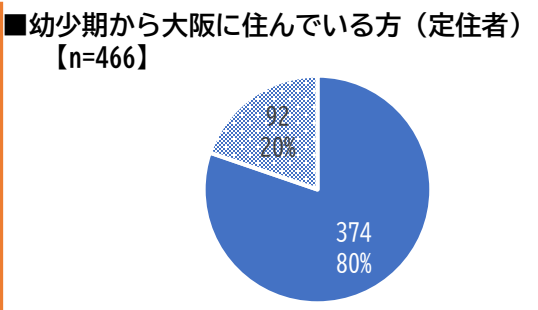
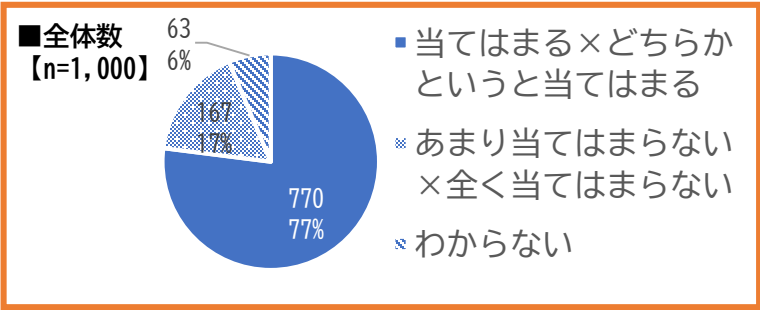
- 「当てはまる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約68%。
- 移住者よりも定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。



結果概要 (質問5 「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・派手

- 「当てはまる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約77%。
- 年代別にみると、「60歳以上」において、人のイメージに当てはまると回答した割合が他世代より低い。



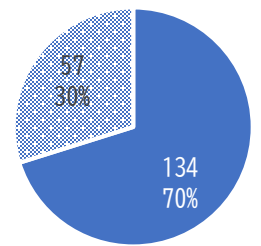
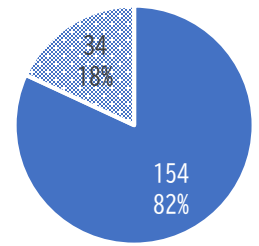
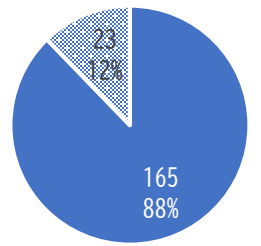
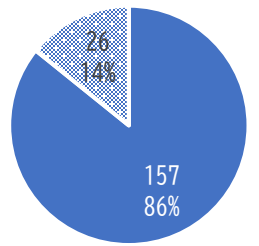
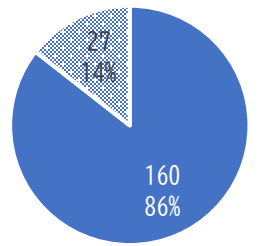
■18歳以上30歳未満 【n=187】

■30歳以上40歳未満 【n=183】

■40歳以上50歳未満 【n=188】

■50歳以上60歳未満 【n=188】

■60歳以上 【n=191】

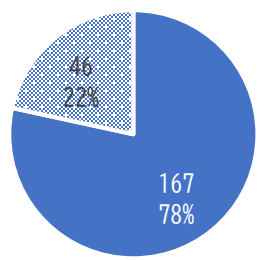
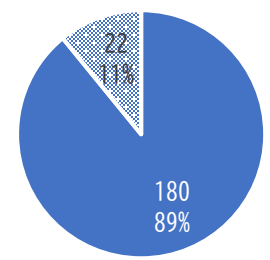
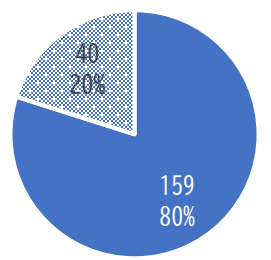
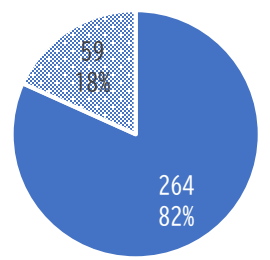


■大阪市 【n=323】

■北部大阪地域 【n=199】
豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町

■東部大阪地域 【n=202】
守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市

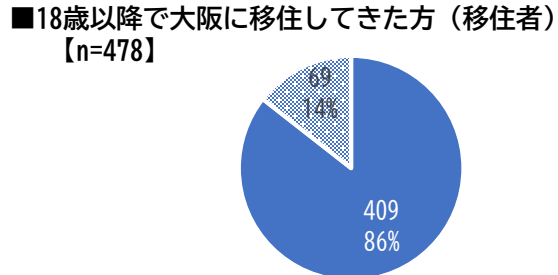
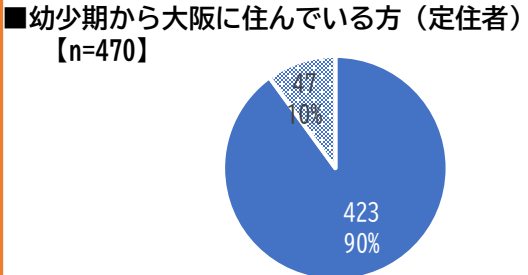
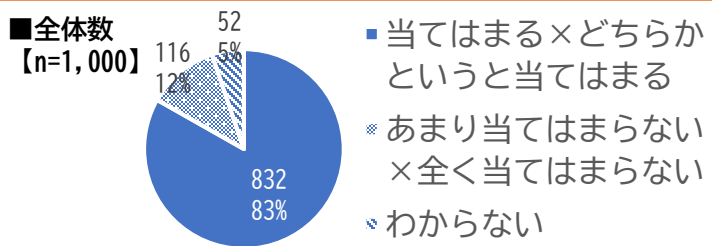
■南部大阪地域 【n=213】
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



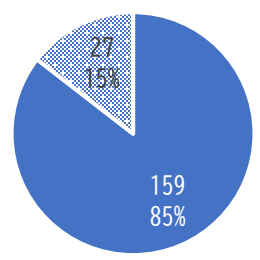
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると感じますか。」)

・フレンドリー (接しやすい)

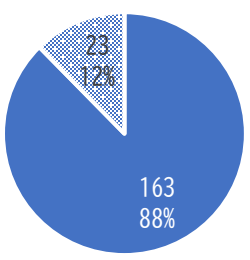
- 「当てはまる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約83%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



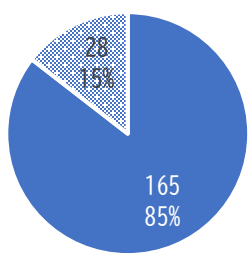
■18歳以上30歳未満 【n=186】



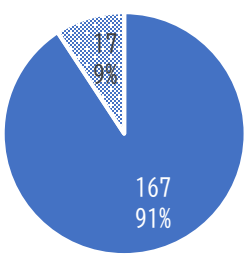
■30歳以上40歳未満 【n=186】



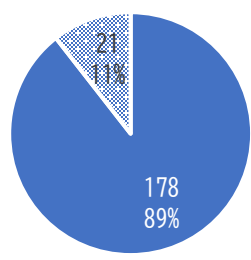
■40歳以上50歳未満 【n=193】



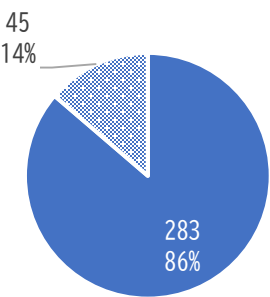
■50歳以上60歳未満 【n=184】



■60歳以上 【n=199】

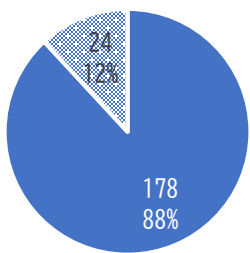


■大阪市 【n=328】



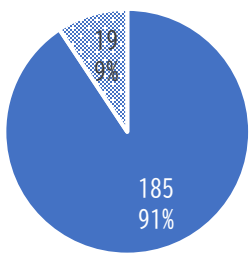
■北部大阪地域 【n=202】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



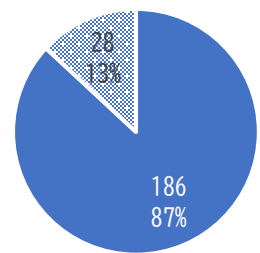
■東部大阪地域 【n=204】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=214】

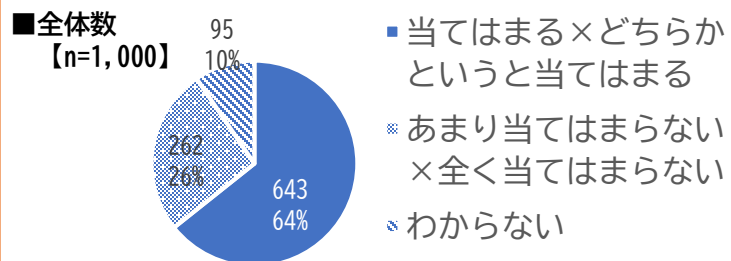
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



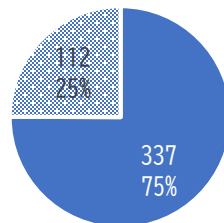
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・本音で話せる

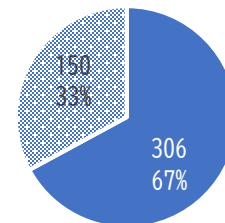
- 「当てはまる」又は「どちらか」というと当てはまると回答した割合は、全体で約64%。
- 移住者よりも定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。



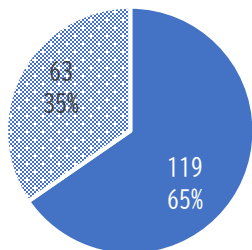
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=449】



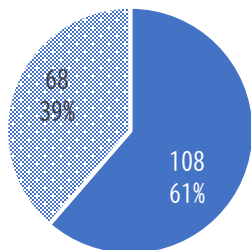
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=456】



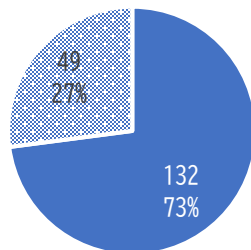
■18歳以上30歳未満【n=182】



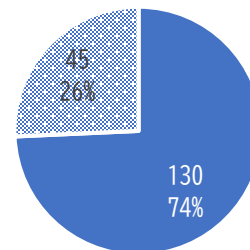
■30歳以上40歳未満【n=176】



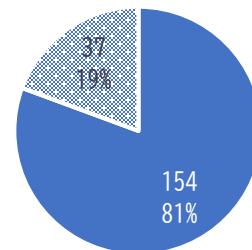
■40歳以上50歳未満【n=181】



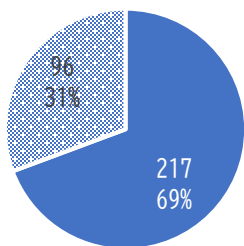
■50歳以上60歳未満【n=175】



■60歳以上【n=191】

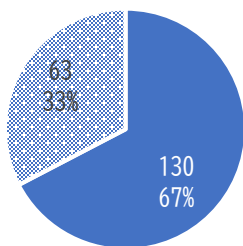


■大阪市【n=313】



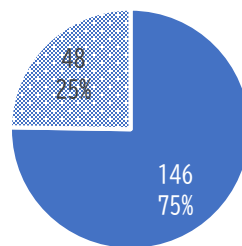
■北部大阪地域【n=193】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



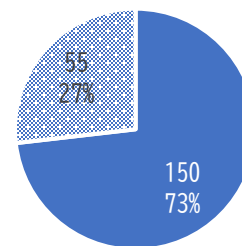
■東部大阪地域【n=194】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■南部大阪地域【n=205】

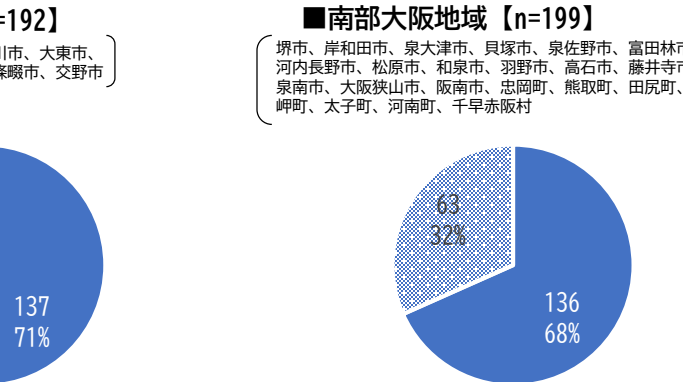
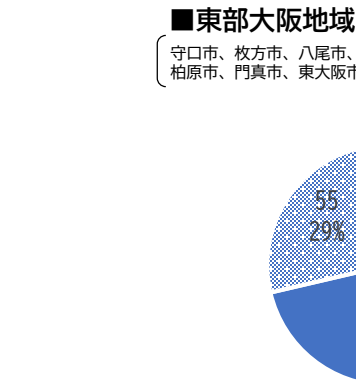
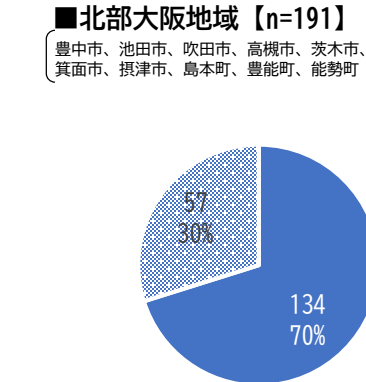
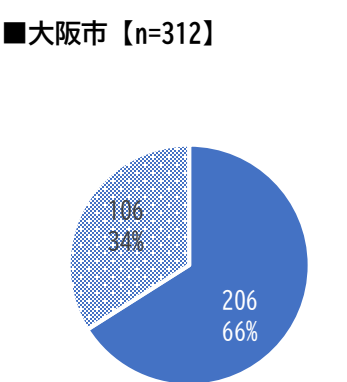
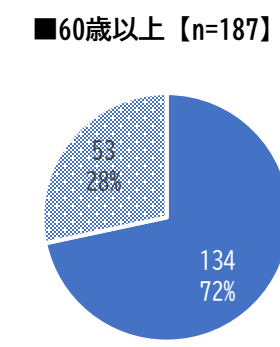
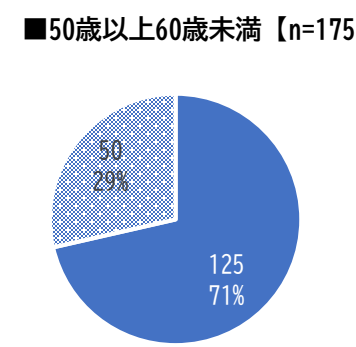
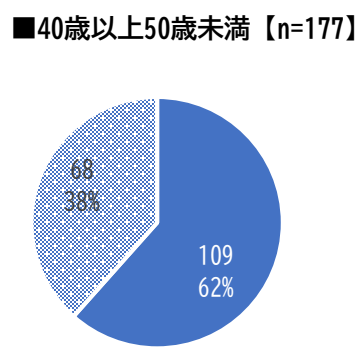
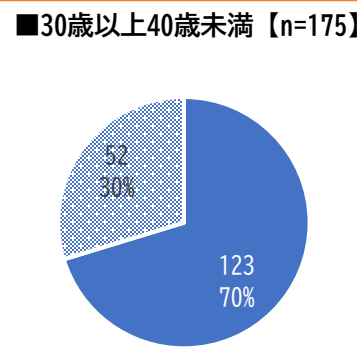
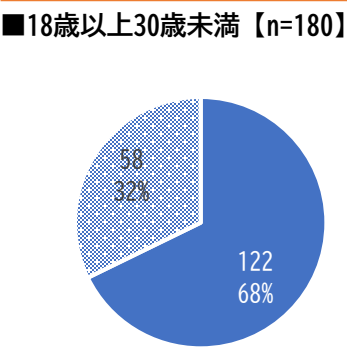
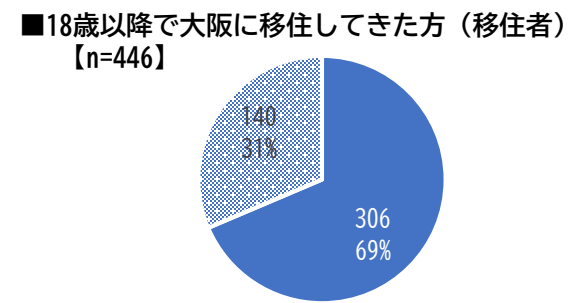
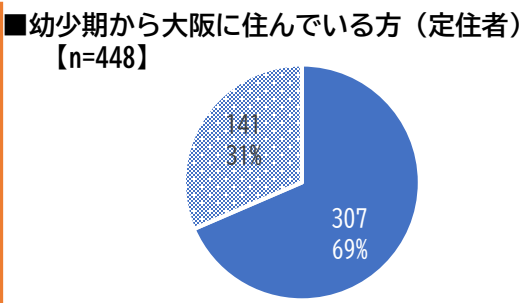
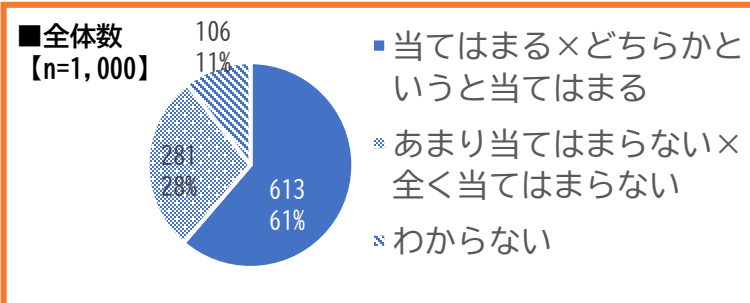
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・意欲的、向上心がある

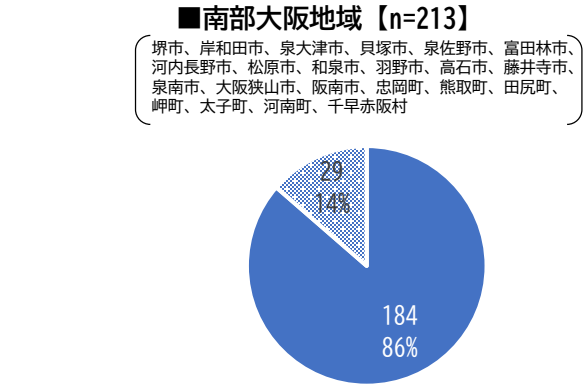
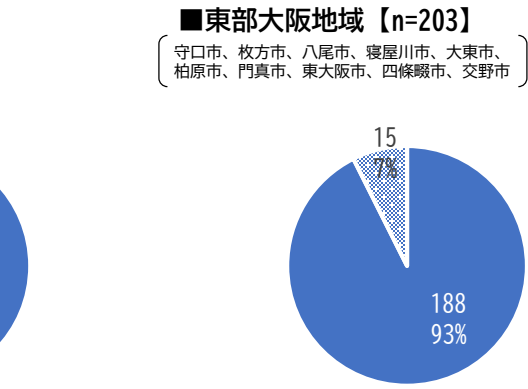
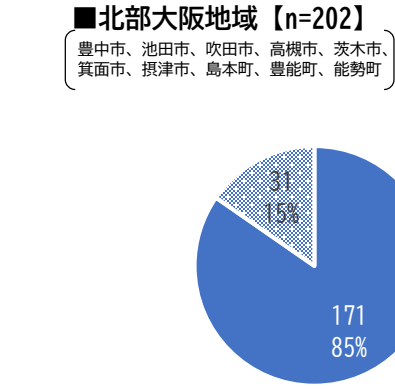
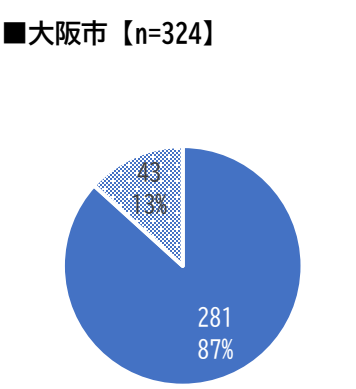
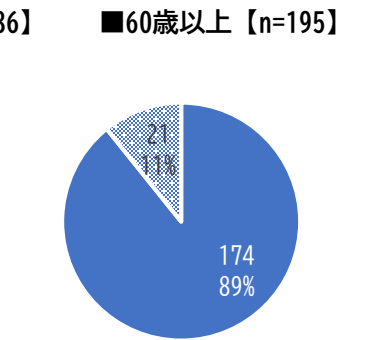
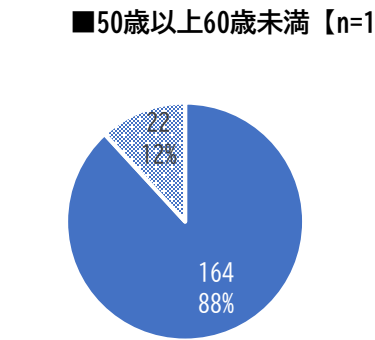
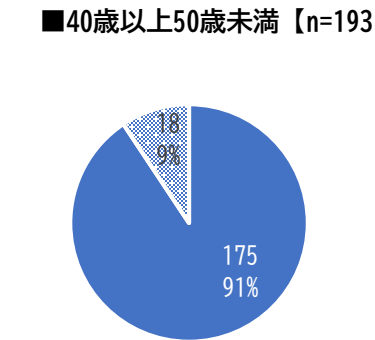
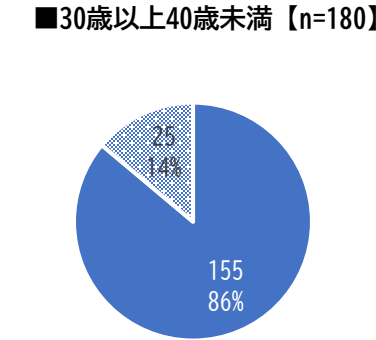
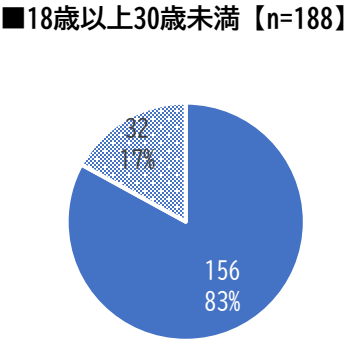
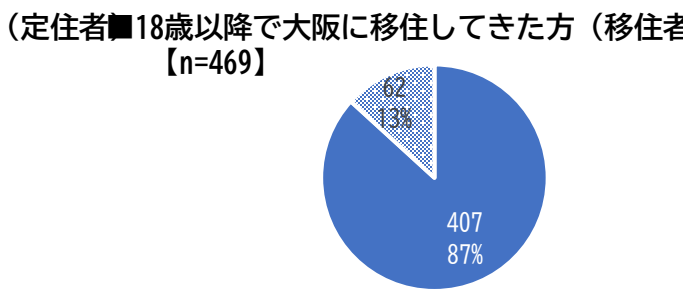
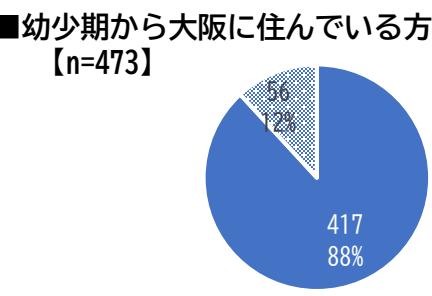
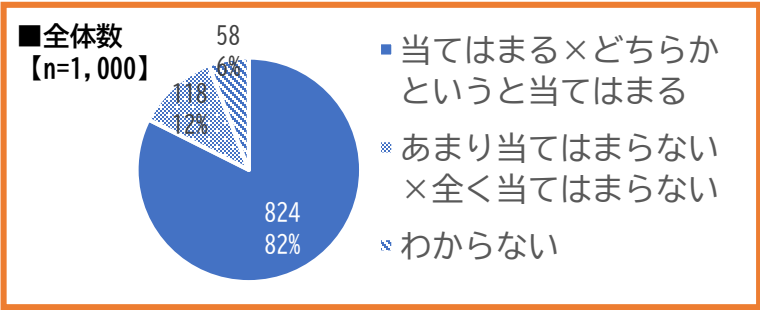
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約61%。
- 年代別にみると、「40歳以上50歳未満」において、人のイメージに当てはまると回答した割合が他世代より低い。



結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・おせっかい、世話好き

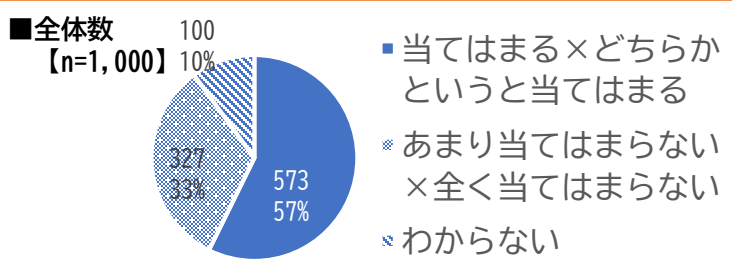
- 「当てはまる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約82%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



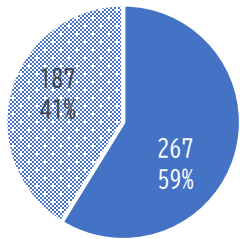
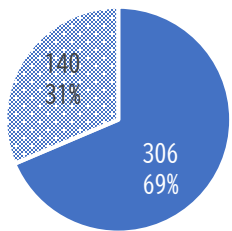
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・ 儉約家

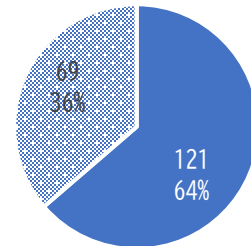
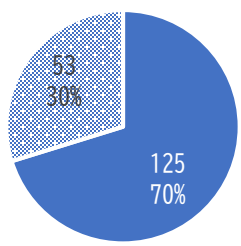
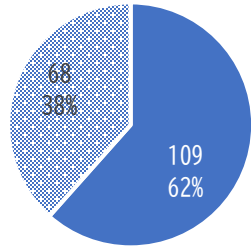
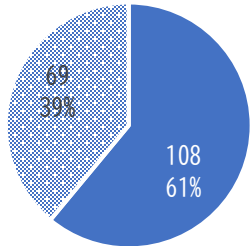
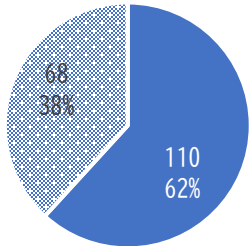
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約69%。
- 移住者より定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。



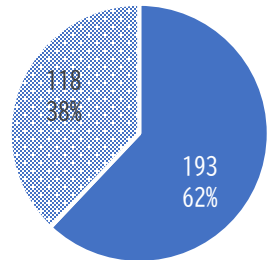
■幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) 【n=446】 ■18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) 【n=454】



■18歳以上30歳未満 【n=178】 ■30歳以上40歳未満 【n=177】 ■40歳以上50歳未満 【n=177】 ■50歳以上60歳未満 【n=178】 ■60歳以上 【n=190】

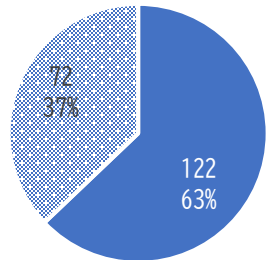


■大阪市 【n=311】



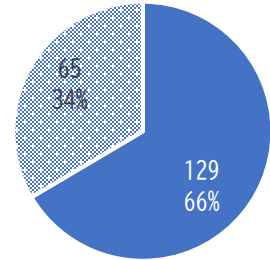
■北部大阪地域 【n=194】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



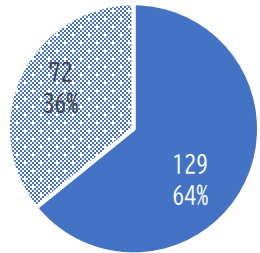
■東部大阪地域 【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域 【n=201】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要（質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」）

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「にぎやか」、「フレンドリー（接しやすい）」、「おせっかい、世話好き」の順で割合が高い。

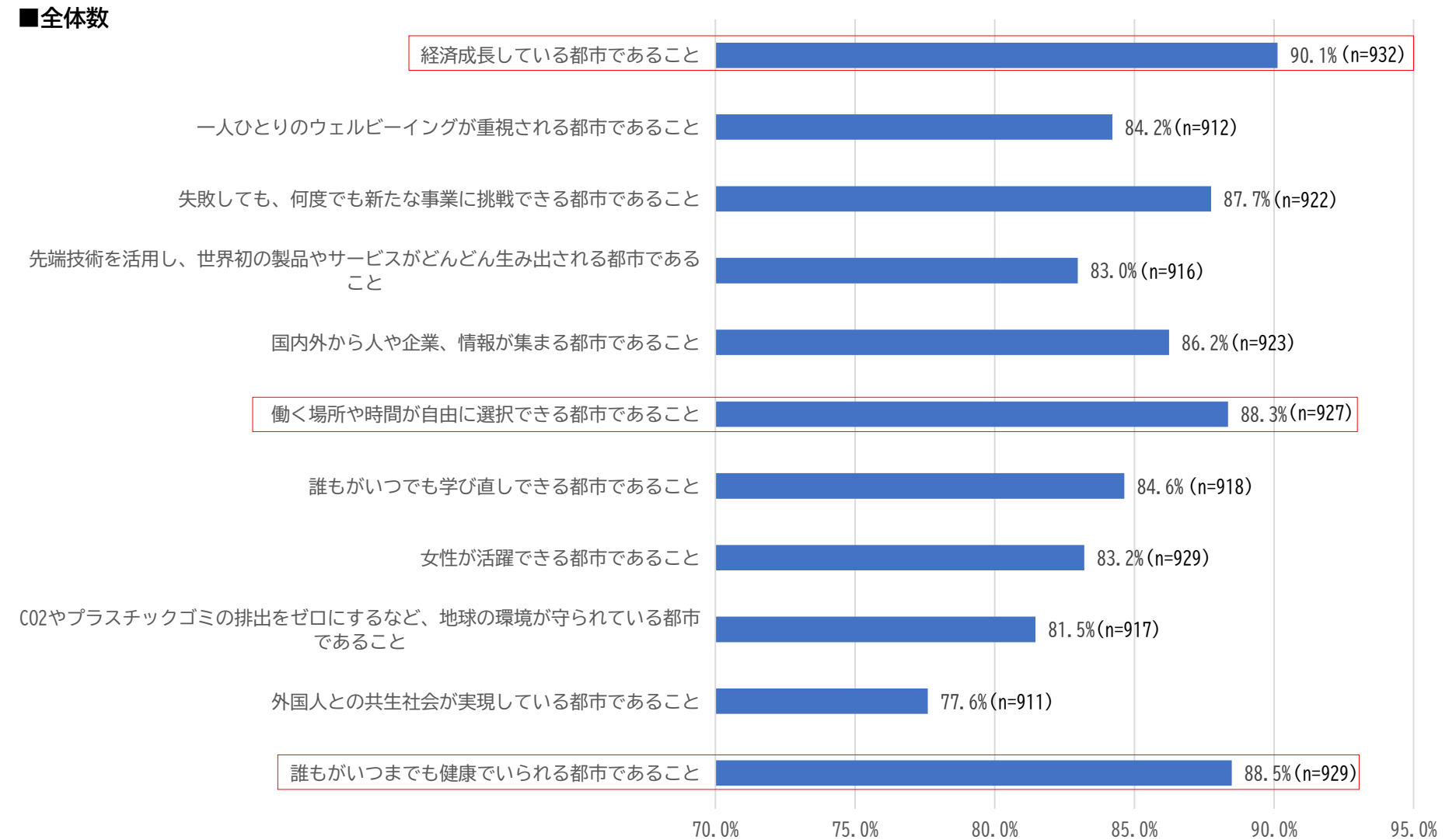
（全体数；n=1,000）

	質問項目	回答数	回答割合
1	にぎやか	885	88.5%
2	フレンドリー（接しやすい）	832	83.2%
3	おせっかい、世話好き	824	82.4%
4	派手	770	77.0%
5	優しい	679	67.9%
6	本音で話せる	643	64.3%
7	意欲的、向上心がある	613	61.3%
8	儉約家	573	57.3%
9	怖い	426	42.6%

結果概要 (質問6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

⇒ 「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合 【全体】

□ 全体をみると、「経済成長している都市であること」、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。

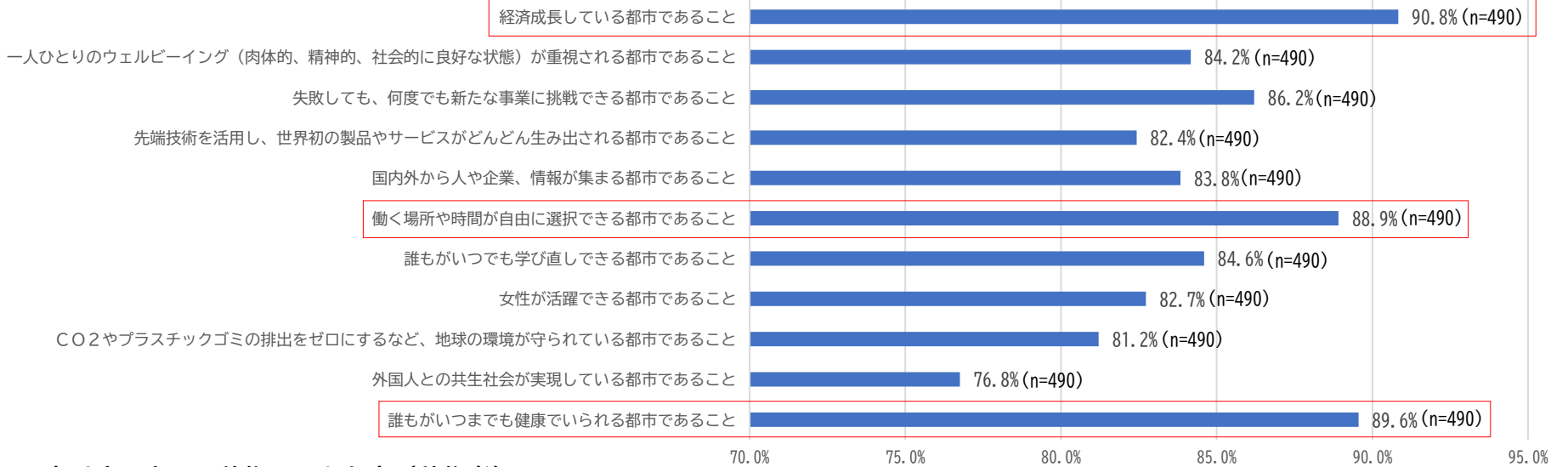


※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

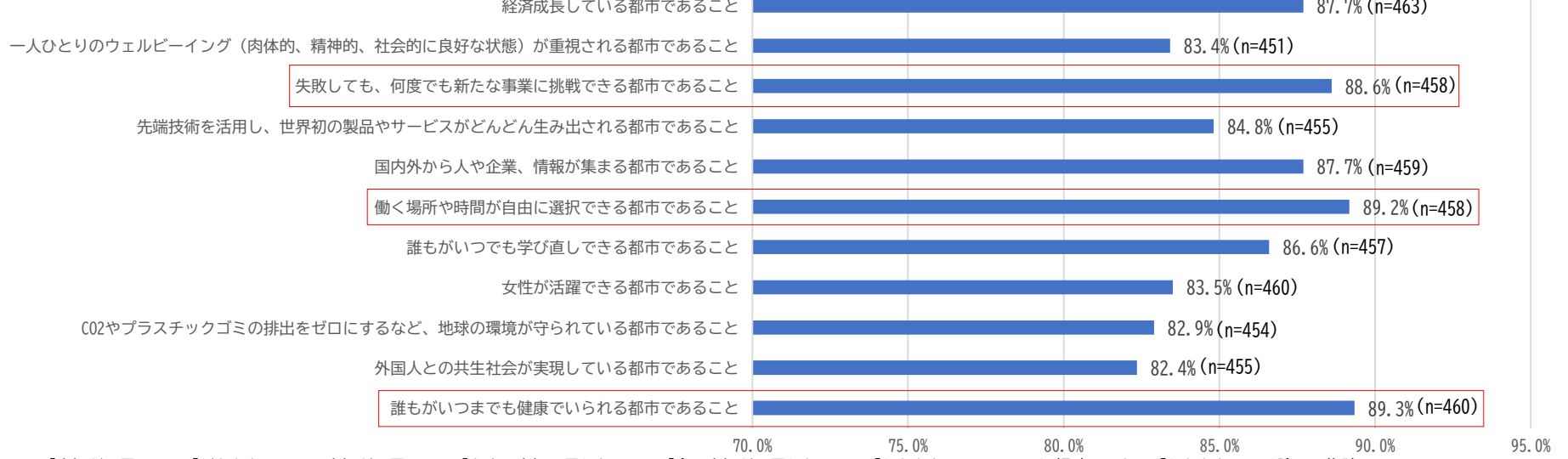
結果概要（質問6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」） ⇒ 「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合【定住者、移住者別】

- 定住者は、「経済成長している都市であること」、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。
- 移住者は、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」、「失敗しても、何度でも新たな事業に挑戦できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。

■幼少期から大阪に住んでいる方（定住者）



■18歳以降で大阪に移住してきた方（移住者）



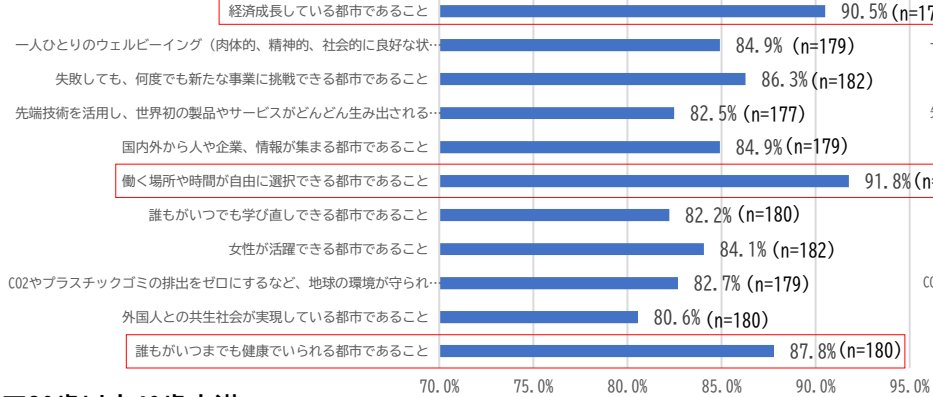
※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問6 「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

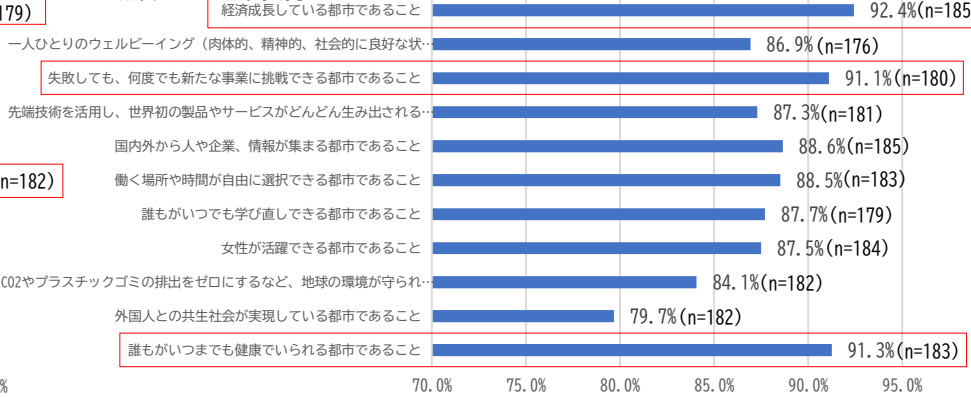
⇒ 「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合 【年代別】

□ 世代別に、上位3つの項目をみると、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」を大切と思う割合が高い。

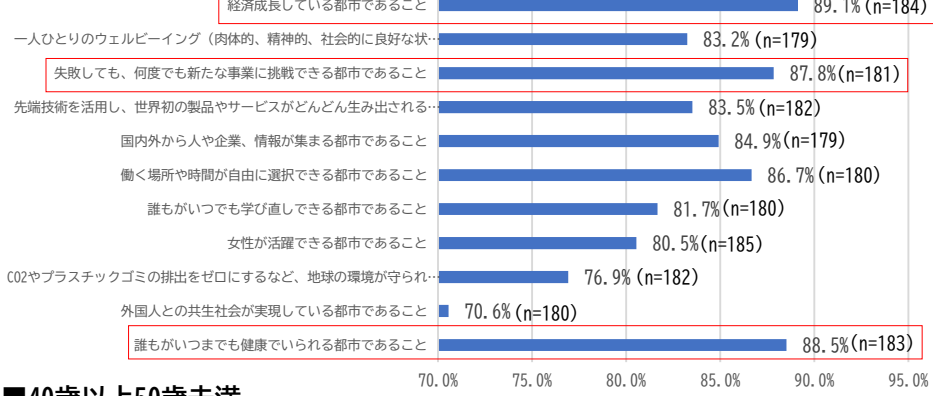
■18歳以上30歳未満



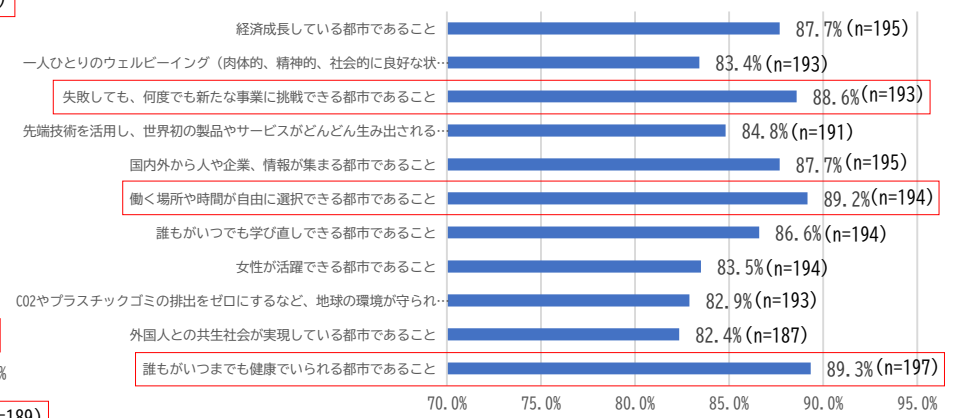
■50歳以上60歳未満



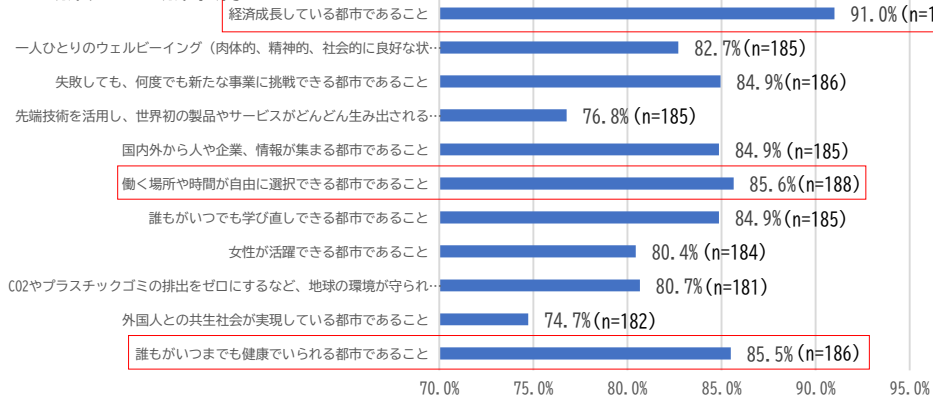
■30歳以上40歳未満



■60歳以上



■40歳以上50歳未満

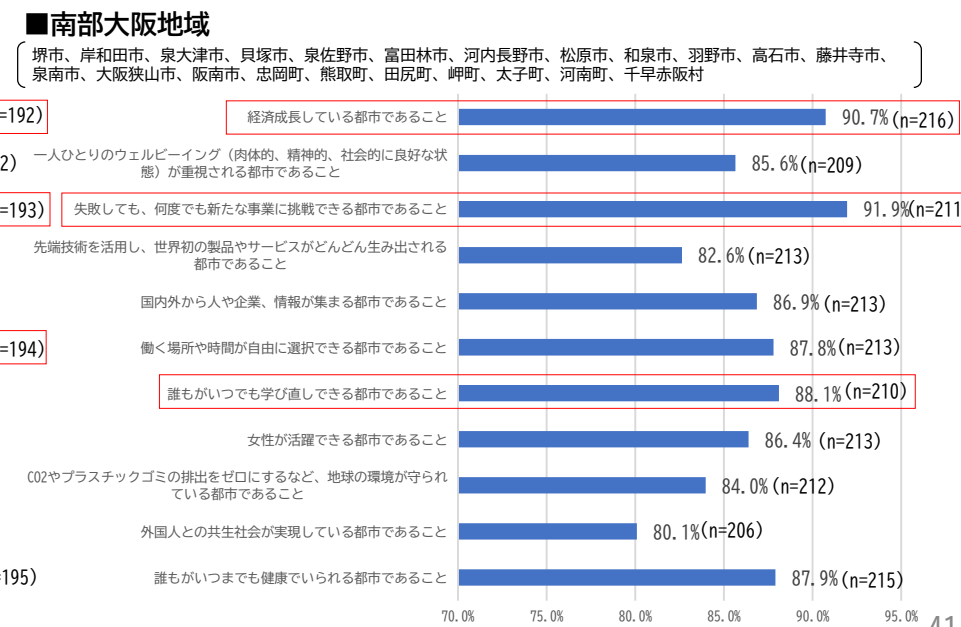
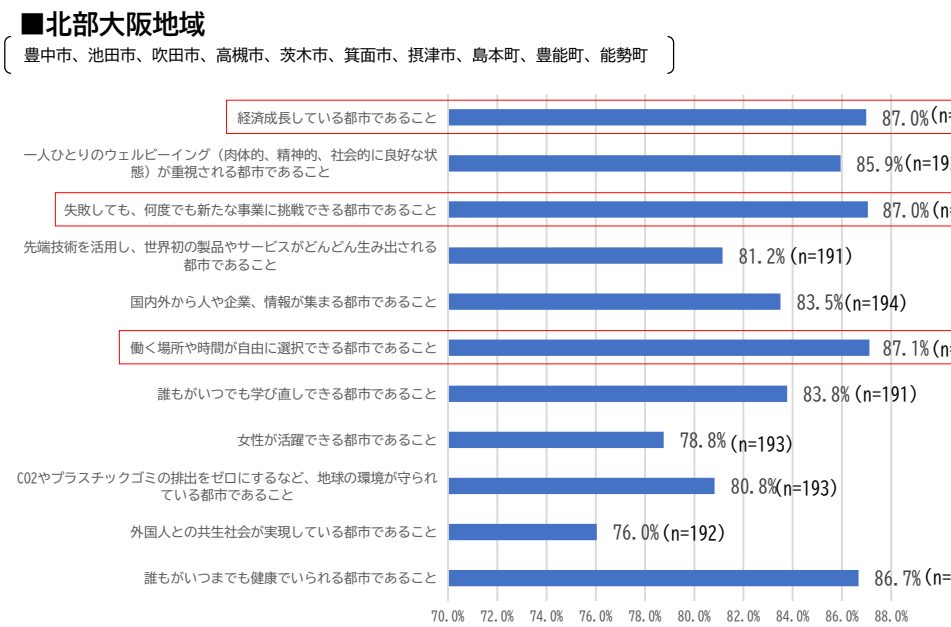
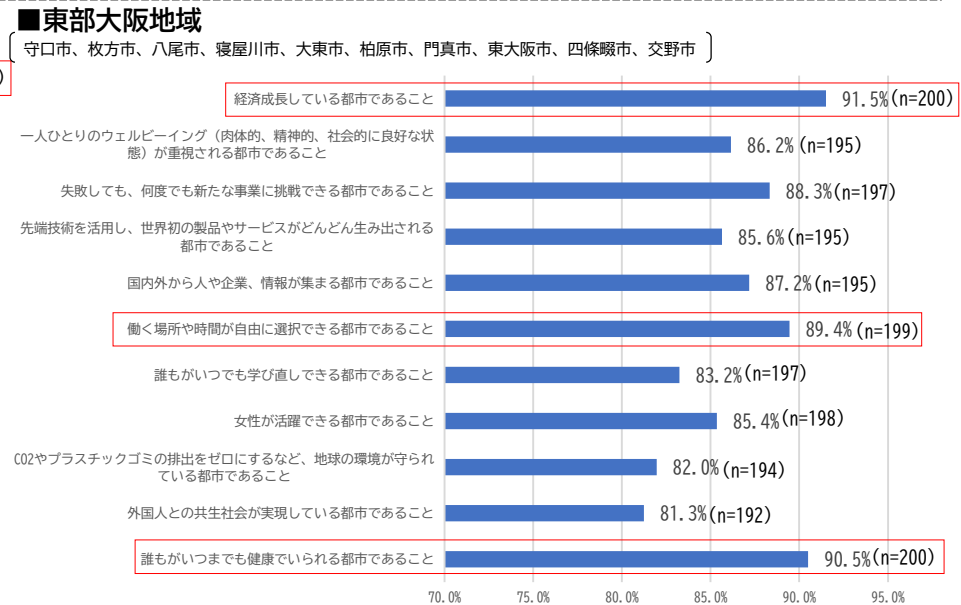
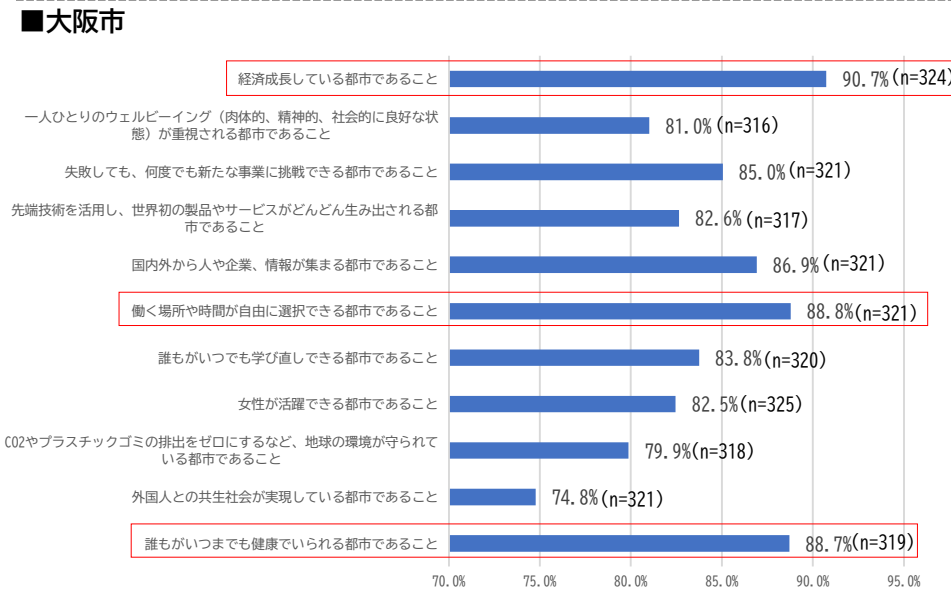


※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問6 「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

⇒ 「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合 【地域別】

□ 地域別に、上位3つの項目をみると、「経済成長している都市であること」を大切と思う割合が高い。

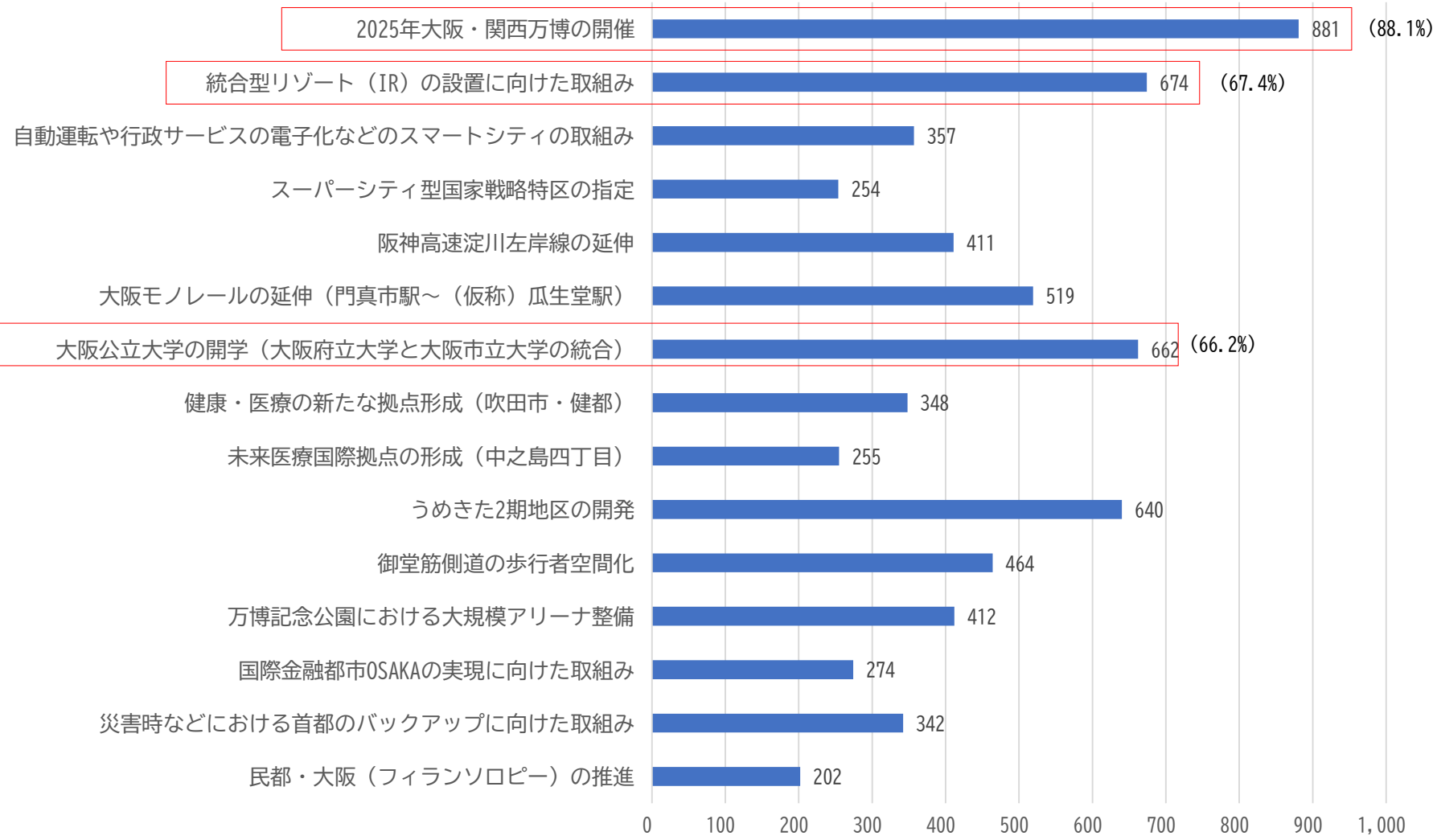


※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」) ⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合 【全体】

□ 全体をみると、「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート (IR) の設置に向けた取組み」、「大阪公立大学の開学」の順に認知度が高い。

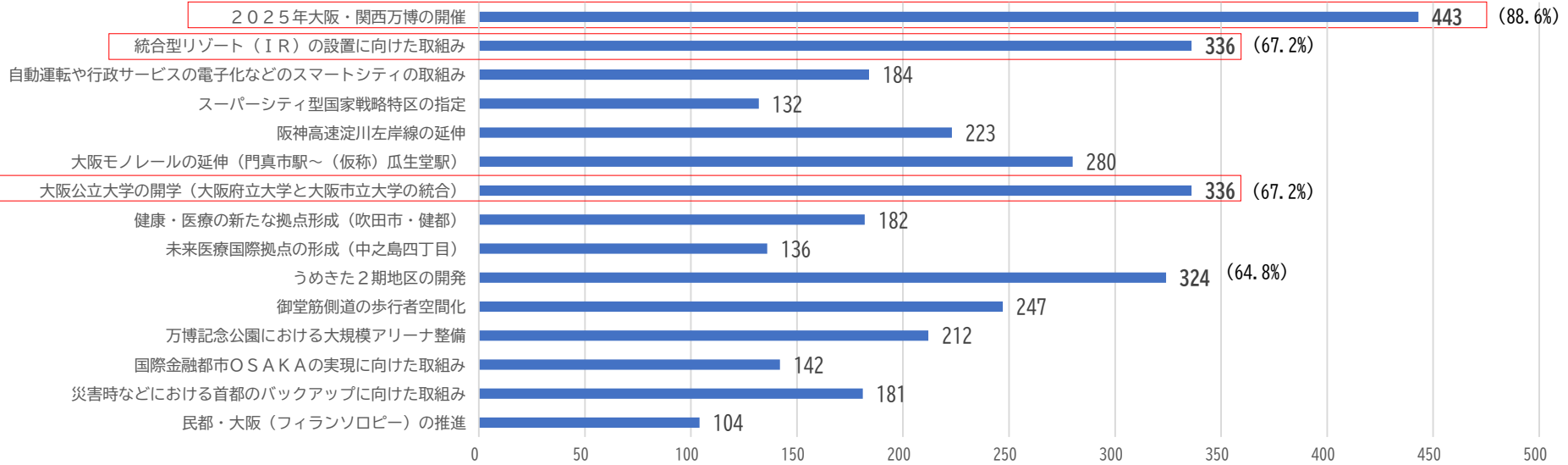
■全体【n=1,000】



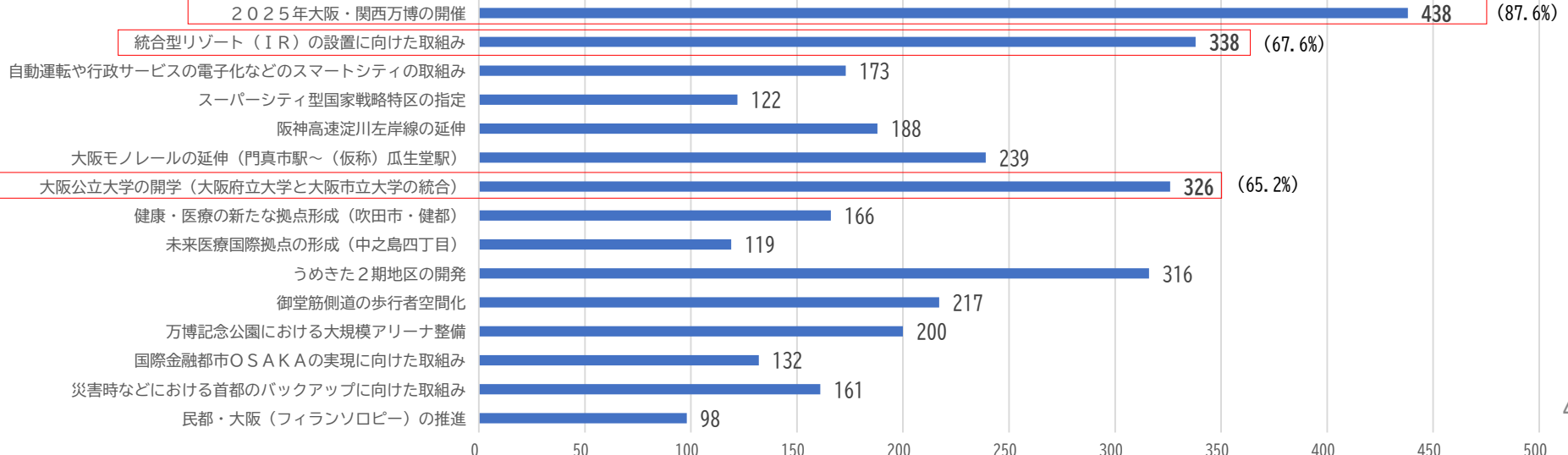
結果概要 (質問7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」) ⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合 【定住者、移住者別】

□ 定住者・移住者ともに「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート (IR) の設置に向けた取組み」、「大阪公立大学の開学」の認知度が高い。

■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) 【n=500】



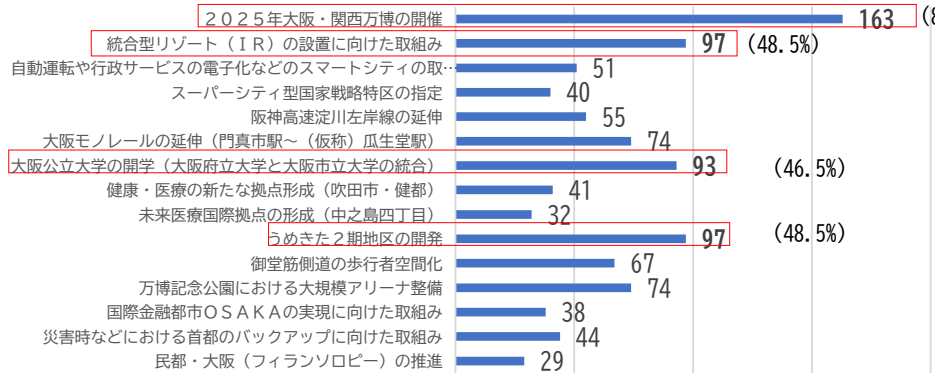
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) 【n=500】



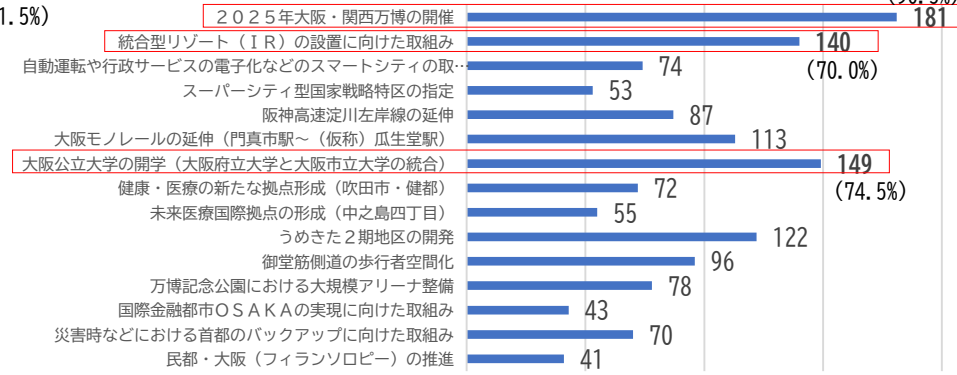
結果概要 (質問7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」) ⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合 【年代別】

□ 全世代において「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート (IR) の設置に向けた取組み」の認知度が高く、次いで「大阪公立大学の開学」、「うめきた2期地区の開発」の認知度が高い。

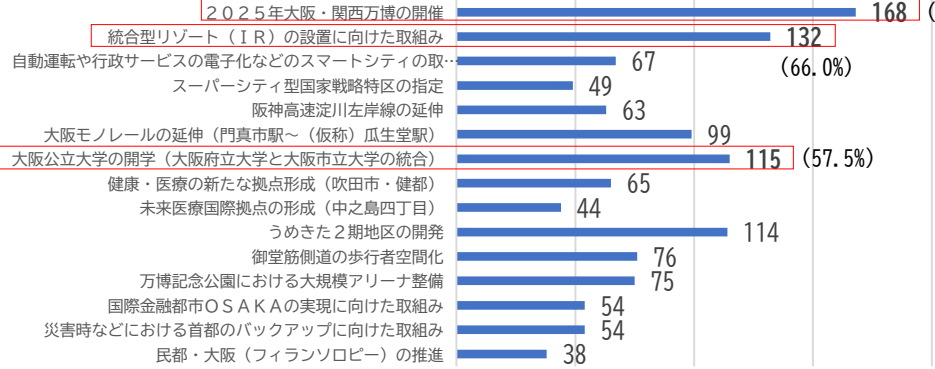
■18歳以上30歳未満【n=200】



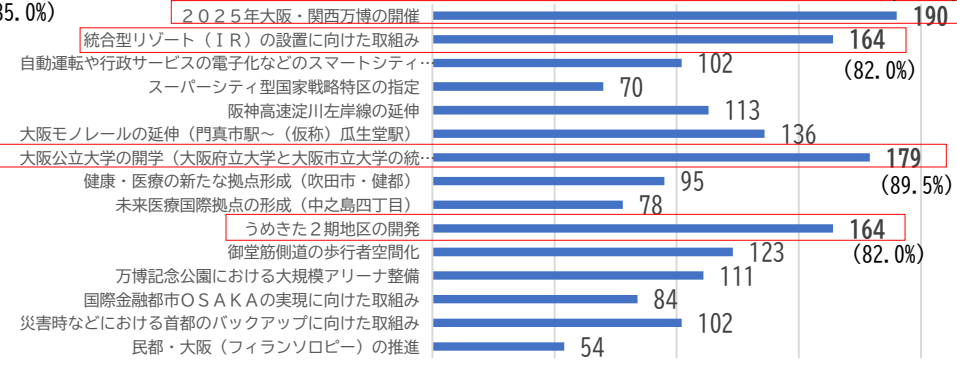
■50歳以上60歳未満【n=200】



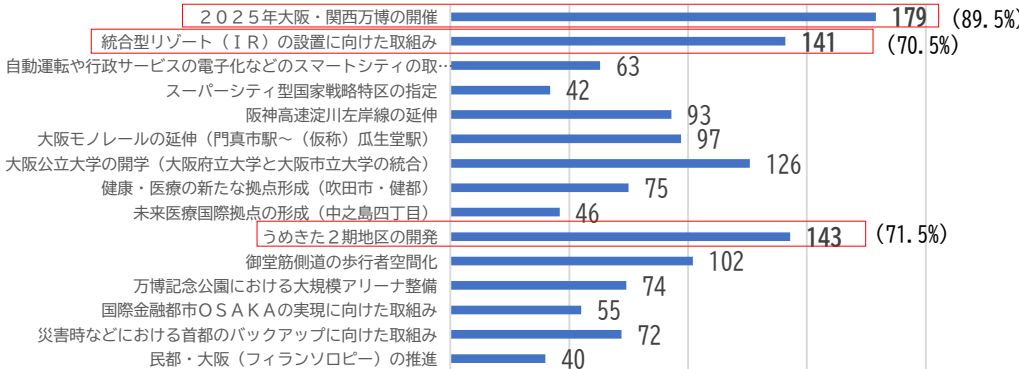
■30歳以上40歳未満【n=200】



■60歳以上【n=200】



■40歳以上50歳未満【n=200】

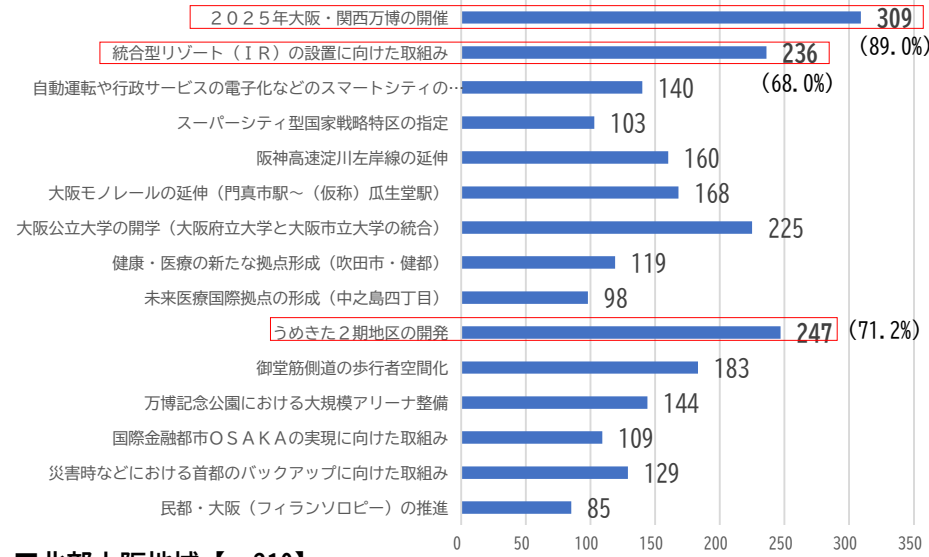


結果概要 (質問7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」)

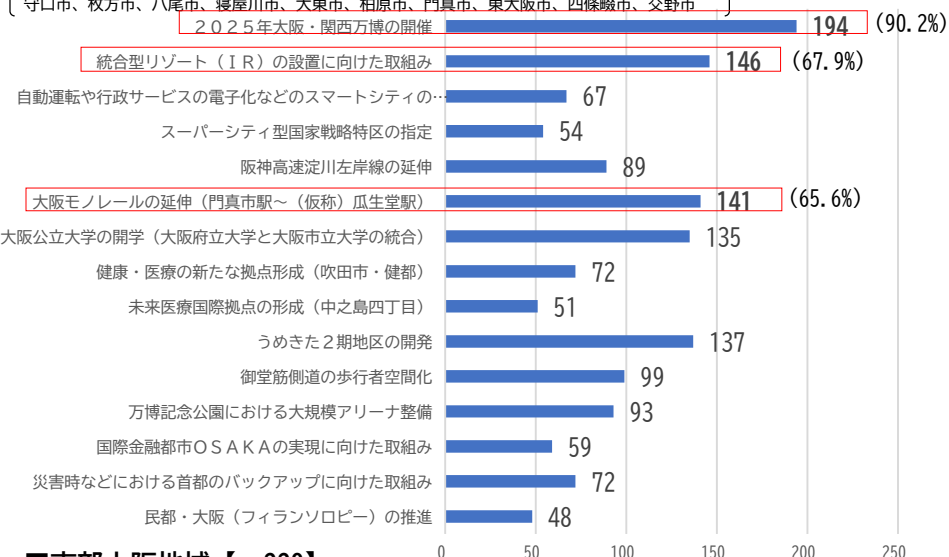
⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合 【地域別】

- 全地域において「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート (IR) の設置に向けた取組み」の認知度が高い。
- 「大阪市」において「うめきた2期地区の開発」、「東部大阪地域」において「大阪モノレールの延伸」の認知度が高く、地域的な特徴も一部見られる。

■大阪市【n=347】

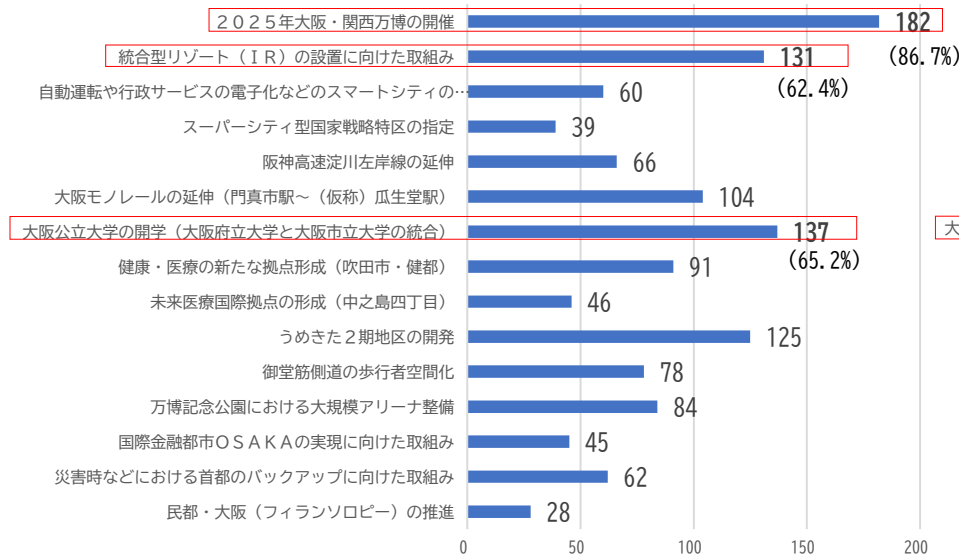


■東部大阪地域【n=215】



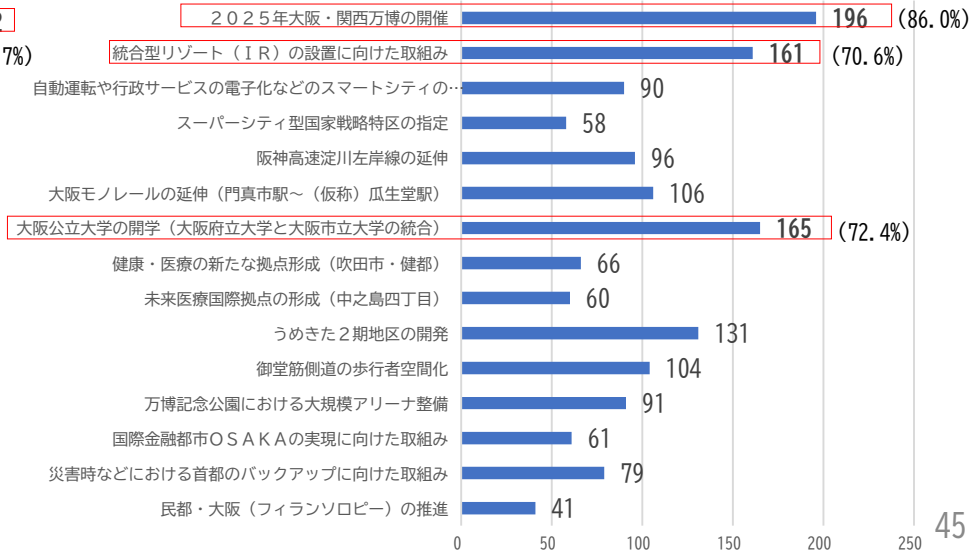
■北部大阪地域【n=210】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



■南部大阪地域【n=228】

(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問8「あなたは、大阪が「副首都」となることをめざしていることを、ご存じですか。」)

- 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した全体割合は約55%となっている。
- 世代別にみると、「60歳以上」において「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した割合が他世代より高い。

